平成25年度福島大学

市民のための講座・セミナー案内

公開講座　公開授業　出前講座

福島大学は、あなたの「学び」を応援します。

http://www.lll.fukushima-u.ac.jp/

目　　次

Ⅰ　**公開講座**

「公開講座」一覧…… 1

「公開講座」受講手続き等について…… 2

「公開講座」内容の紹介…… 4

Ⅱ　**公開授業**

「公開授業」一覧…… 19

「公開授業」受講手続き等について…… 20

「公開授業」Ｑ ＆ Ａ…… 26

「公開授業」内容の紹介…… 27

「公開授業」曜日・時限一覧…… 40

Ⅲ　**出前講座**

出前講座について…… 41

出前講座　講師派遣手続きについて…… 42

Ⅳ　**個人情報の取扱い**…… 44

Ⅴ　**その他の大学開放事業**

附属図書館の利用について…… 45

Ⅵ　**福島大学所在地案内図**…… 46

Ⅶ　**構内建物配置図**…… 47

公開講座申込書

公開授業申込書

平成25年度公開授業予定表

Ⅰ 公開講座

◎「公開講座」一覧

講　座　名	担当講師	日　　時	受講料	会　場	掲載ページ
国際交流と市民活動 ～人と人とのつながり～ 申込締切：4月26日（金）	林 由美子　菅野 良二 藍原 寛子　鈴木裕美子	5月18日(土)、5月25日(土)、6月1日(土) 13:30～15:00	2,700円	福島大学街なかブランチ舟場	P4
大正文化と創作童話 申込締切：4月26日（金）	早川　正信	5月25日(土)、6月8日(土)、6月22日(土) 14:00～15:30	2,700円	コラッセふくしま	P4
原子力災害と地域の未来 申込締切：4月26日（金）	清水　修二	5月31日(金)、6月7日(金)、6月14日(金) 18：30～20：30	3,600円	福島大学金谷川キャンパス	P5
日本の「人魚」像ー『日本書紀』からヨーロッパの「人魚」像の受容までー 申込締切：4月26日（金）	九頭見　和夫	6月1日(土)、6月8日(土)、6月15日(土)、 6月22日(土)　14:00～16:00	4,800円	郡山市労働福祉会館	P5
免疫力をアップさせる楽しい運動プログラム 申込締切：4月26日（金）	鈴木　裕美子	6月3日(月)、6月10日(月)、6月17日(月) 19:00～20:30	2,700円	コラッセふくしま	P6
楽しい運動遊び ～肥満を改善・予防するために～ 申込締切：4月26日（金）	鈴木　裕美子	6月29日(土)、7月6日(土) 13:30～15:00	1,800円	コラッセふくしま	P6
楽しい染色：基礎から応用、さらに自由製作まで 申込締切：4月26日（金）	金澤　等	7月10日(水)、7月17日(水)、7月24日(水)、 7月31日(水)、8月21日(水) 18:20～20:20	6,000円	福島大学金谷川キャンパス	P7
「たかがスポーツ、されどスポーツ」PART Ⅱを探る。申込締切：4月26日（金）	新谷　崇一	8月3日(土)、8月10日(土) 9:00～12:10	3,600円	福島大学街なかブランチ舟場	P7
「Life Drawing 人体素描」コース：1部 申込締切：4月26日（金）	渡邊　晃一	8月3日(土)、8月4日(日) 10:00～12:00、13:00～16:00	6,000円	福島大学金谷川キャンパス	P8
福島県の小さな哺乳類について 申込締切：8月19日（月）	木村　吉幸	9月7日(土)、9月14日(土)、9月21日(土) 16:30～18:00	2,700円	福島大学街なかブランチ舟場	P8
里山・里海の経済学 申込締切：8月19日（月）	阿部 高樹　沼田 大輔 井上　健	9月7日(土)、9月14日(土)、9月21日(土) 14:00～15:30	2,700円	コラッセふくしま	P9
「Life Drawing 人体素描」コース：2部 申込締切：8月19日（月）	渡邊　晃一	9月28日(土)、9月29日(日) 10:00～12:00、13:00～16:00	6,000円	福島大学金谷川キャンパス	P9
自己表現の心理学（夜間開講） 申込締切：8月19日（月）	木暮　照正	10月1日(火)、10月8日(火)、10月15日(火) 18:30～20:00	2,700円	福島大学街なかブランチ舟場	P10
眠りと夢の不思議をさぐる 申込締切：8月19日（月）	小山　純正 高原　円	10月3日(木)、10月10日(木)、10月17日(木)、 10月24日(木)　18:30～20:00	3,600円	福島テルサ	P10
『塵芥集』からみる日本の中世 申込締切：8月19日（月）	阿部　浩一	10月3日(木)、10月10日(木)、 10月24日(木)　18:30～20:30	3,600円	コラッセふくしま	P11
自己表現の心理学（昼間開講） 申込締切：8月19日（月）	木暮　照正	10月3日(木)、10月10日(木)、 10月17日(木)　14:00～15:30	2,700円	福島大学街なかブランチ舟場	P11
世界の文学、日本の文学 申込締切：8月19日（月）	九頭見和夫　早川　正信 佐藤　彰　禰山　義次	10月5日(土)、10月12日(土)、10月19日(土)、 10月26日(土)　14:00～16:00	4,800円	郡山市労働福祉会館	P12
もう一度、家庭科にチャレンジ！① 申込締切：8月19日（月）	中村　恵子 千葉　桂子	10月5日(土) 9:30～12:30、13:30～15:30	3,000円	福島大学金谷川キャンパス	P12
再生可能エネルギーを我が手に ～技術を知るとやりたくなる！～ 申込締切：8月19日（月）	佐藤　理夫　岡沼　信一 島田　邦雄　杉森　大助 浅田　隆志　野毛　宏	10月26日(土)、11月2日(土)、 11月9日(土)　14:00～16:00	3,600円	福島大学金谷川キャンパス	P13
自己表現の心理学：実践編（夜間開講） 申込締切：8月19日（月）	木暮　照正	10月29日(火)、11月5日(火) 18:30～20:00	1,800円	福島大学街なかブランチ舟場	P13
自己表現の心理学：実践編（昼間開講） 申込締切：8月19日（月）	木暮　照正	10月31日(木)、11月7日(木) 14:00～15:30	1,800円	福島大学街なかブランチ舟場	P14
グリム童話の世界 申込締切：8月19日（月）	佐藤　彰	11月2日(土)、11月9日(土)、11月16日(土) 14:00～16:00	3,600円	郡山市労働福祉会館	P14
再生可能エネルギーを我が手に ～エネルギーの地産地消をめざして～ 申込締切：8月19日（月）	佐藤　理夫　大平　佳男 川嶋　舜太	11月30日(土)、12月8日(日)、 12月14日(土)　14:00～15:30	2,700円	福島テルサ	P15
日常生活と心理学との接点：組織行動編（夜間開講） 申込締切：12月13日（金）	木暮　照正	平成26年2月4日(火)、2月18日(火)、 2月25日(火)　18:30～20:00	2,700円	福島大学街なかブランチ舟場	P15
日常生活と心理学との接点：組織行動編（昼間開講） 申込締切：12月13日（金）	木暮　照正	平成26年2月6日(木)、2月13日(木)、 2月20日(木)　14:00～15:30	2,700円	福島大学街なかブランチ舟場	P16
睡眠改善学 申込締切：12月13日（金）	高原　円	平成26年2月13日(木)、2月20日(木)、 2月27日(木)　18:30～20:00	2,700円	福島テルサ	P16
もう一度、家庭科にチャレンジ！② 申込締切：12月13日（金）	中村　恵子 千葉　桂子	平成26年3月1日(土) 9:30～12:30、13:30～15:30	3,000円	福島大学金谷川キャンパス	P17
日常生活と心理学との接点：消費者行動編（昼間開講） 申込締切：12月13日（金）	木暮　照正	平成26年3月6日(木)、3月13日(木)、 3月20日(木)　14:00～15:30	2,700円	福島大学街なかブランチ舟場	P17
日常生活と心理学との接点：消費者行動編（夜間開講） 申込締切：12月13日（金）	木暮　照正	平成26年3月11日(火)、3月18日(火)、 3月25日(火)　18:30～20:00	2,700円	福島大学街なかブランチ舟場	P18

※福島大学公開講座は県民カレッジ「ふくしま学習空間・夢まなびと」の連携講座（予定）です。

◎「公開講座」受講手続き等について

１　受講対象者

年齢・性別・学歴・経験等の条件は、一部の講座を除いてありません。どなたでも受講できます。（受講者の制限をしている講座はその旨を記載しています。）

２　受付期間等

① 受付締切日（必着）については、内容の紹介のページに記載していますので、ご確認の上お申込みください。

② 申込み受付けは先着順とし、定員になり次第締め切ります。なお、講座によって定員を若干超えて受け付ける場合もあります。

③ 定員に満たない講座については、講座開始直前まで随時申込みを受け付けますのでお問合わせください。なお、申込み人数によってはやむなく開講を見送らざるを得ない場合がありますのであらかじめご了承願います。

３　申込方法

巻末「公開講座受講申込書」に必要事項をご記入の上、郵送、FAX をお送りいただくか、E メール（題名に「公開講座申込」と明記し「受講申込書」と同内容を記載）、公開講座紹介ホームページ（http:www.lll.fukushima-uac.jp/）の申込フォームにてお申込みください。お申込み先は次ページをご覧ください。

お電話によるお申込みは、聞き違い等の防止のため受け付けておりませんのでご了承ください。

４　受講内定

申込み締め切り後、受講可否の結果は郵送にて連絡いたします。締め切り後、１週間以上経っても通知が届かない場合は、地域創造支援センター事務担当までお問合わせください。

５　受講料払い込み方法

受講内定の通知を受け取った後、内定通知に同封のご案内に基づき、銀行の窓口、または、ATM にて振込みをお願いいたします。事故防止のため窓口での現金収納は行っておりません。また、納付後の受講料は返還できませんのであらかじめご了承ください。

講座開講当日の払込みの場合、受講者名簿の準備が間に合わない場合がありますので、当日振込みの旨を伝え受講願います。

受講料納入の際の振込手数料、受講者が講座で使用するテキスト代及び講座にかかるその他の費用は受講者の負担となります。

6　実施会場

講座を実施する会場については、講座の内容紹介のページに記載してあります。なお、都合により会場が変更となる場合があります。

福島大学会場（金谷川キャンパス）の場合、授業期間中は駐車場が大変混みあいます。学内の駐車スペースが少ないことから来学にあたっては、極力公共交通機関をご利用くださるようご理解とご協力をお願いします。自家用車で来学される場合は守衛室にて「公開講座を受講」の旨を伝え「臨時入構許可書」をお受け取りください。なお、事故・盗難等について、大学側では責任を負いかねますので十分気をつけてください。

会場住所

- 福島大学金谷川キャンパス　　〒960－1296　福島市金谷川１番地
  電話：024（548）5211（地域創造支援センター事務担当：地域連携課）
- 福島大学街なかブランチ舟場　　〒960－8103　福島市舟場町４－30
  電話：024（548）5211（地域創造支援センター事務担当：地域連携課）
- コラッセふくしま　　〒960－8053　福島市三河南町１－20
  電話：024（525）4089
- 福島テルサ　　〒960－8101　福島市上町４－25
  電話：024（521）1500
- 郡山市労働福祉会館　　〒963－8014　郡山市虎丸町７－７
  電話：024（932）5279

7　県民カレッジ連携講座

福島大学公開講座は、県民カレッジ「ふくしま学習空間･夢まなびと」の連携講座（予定）です。

8　問合わせ・申込み先

地域創造支援センター事務担当：地域連携課
電話：024（548）5211　FAX：024（548）5244
〒960－1296　福島市金谷川１番地　　E-mail：syogai@adb.fukushima-u.ac.jp
受付時間　９：00～17：00（土・日・祝日、８／14～16の夏季一斉休業期間、12／29～１／３の年末年始一斉休業期間を除く）

申込み方法はP2～3をご覧下さい

◎「公開講座」内容の紹介

国際交流と市民活動 ～人と人とのつながり～

●担当講師　福島大学非常勤講師　林　由美子
　　シェアラブチャリティの会代表　菅野　良二
　　フリージャーナリスト　藍原　寛子
　　福島大学人間発達文化学類教授　鈴木裕美子
●期　　日　平成25年５月18日、25日、６月１日
●曜　　日　土曜日
●時 間 帯　13:30～15:00
●受 講 料　2,700円
●申込締切　平成25年４月26日㈮

内　容

東日本大震災後の海外からの支援活動を紹介し、人と人とのつながりが国際交流の基盤になっていることを報告する。インドネシア・オーストラリア・フィリピンとの交流や、ドイツ・アメリカからの支援、フランスの実態などをとおして、国際交流と市民活動の在り方を模索する。

各回のテーマ

５／18　インドネシア・オーストラリアとの交流とドイツ・アメリカからの支援活動について（林由美子）
５／25　フィリピンとの交流からつながった福島大学学生たちの活動（菅野良二）
６／１　インターネットでつながる震災後の支援と情報交流～アメリカ、フランス、福島の実態から～（藍原寛子）
コーディネーター：鈴木裕美子

対 象 者　市民一般

募集定員

20名（受講希望者が５名以下の場合は開講しないことがあります。）

会　　場　福島大学街なかブランチ舟場

大正文化と創作童話

●担当講師　山形大学
　　名誉教授　早川　正信
●期　　日　平成25年５月25日、６月８日、22日
●曜　　日　土曜日
●時 間 帯　14:00～15:30
●受 講 料　2,700円
●申込締切　平成25年４月26日㈮

内　容

‘大正’という時代は、‘明治’と‘昭和’という長い年号の間にあって時期的には短いものの、わが国の明治以降（近代化）の文化によって実に特徴のある様相を示している。児童文学もそれらのなかに生まれたひとつの結果であり、特に取り上げられ論じられて然るべきものと考えられる。

各回のテーマ

５／25　「大正文化の水源」
６／８　「‘おとぎ話’から‘児童文学’へ」
６／22　「広介、和明、譲治」
（内容は変更になる場合があります）

対 象 者　市民一般

募集定員

30名（受講希望者が５名以下の場合は開講しないことがあります。）

会　　場　コラッセふくしま

そ の 他

本講座の担当講師は「世界の文学、日本の文学」（P12）の講座も担当します。

原子力災害と地域の未来

●担当講師　経済経営学類
　　教授　清水　修二
●期　　日　平成25年５月31日、６月７日、14日
●曜　　日　金曜日
●時 間 帯　18:30～20:30
●受 講 料　3,600円
●申込締切　平成25年４月26日(金)

内　容

思いもかけない原子力災害から２年が経過しました。西日本ではもう忘れられかけているともいわれていますが、もちろん災害は現在進行中で、避難中の住民の苦痛は日々増大しているといえます。今度の事故・災害をどう教訓にするかは国民的な課題であり、また私たち福島県民にとっては、これをどう乗り越えるかがまさに生活の問題です。

低レベル放射線の影響に関してはいつ果てるともない論争があり一筋縄ではいきません。チェルノブイリ被災地の状況も見ながらできるだけ冷静に事態を論じてみたいと思います。そして私たちは、とりわけ未来を担う子どもたちのためにこれから何をすべきか、一緒に考えてみようというのがこの講座の目的です。

各回のテーマ

５／31　そもそも原子力発電とは
　　－福島で何が起こったのか
６／７　チェルノブイリとふくしま
　　－どこが同じでどこが違うか
６／14　原子力災害からの復興
　　－私たちは何をすべきか

対 象 者　市民一般

募集定員

50名(受講希望者が５名以下の場合は開講しないことがあります。)

会　　場　福島大学金谷川キャンパス
　　共通講義棟 S-13教室

日本の「人魚」像－『日本書紀』からヨーロッパの「人魚」像の受容まで－

●担当講師　福島大学
　　名誉教授　九頭見　和夫
●期　　日　平成25年６月１日、８日、15日、22日
●曜　　日　土曜日
●時 間 帯　14:00～16:00
●受 講 料　4,800円
●申込締切　平成25年４月26日(金)

内　容

古来、「人魚」を扱った伝説や文学作品は洋の東西を問わず大変多く、一体人間はこれら人魚の描写を通して何を語り何を伝えようとしたのかという素朴な疑問がわいてくる。この講座においては、小川未明『赤い蝋燭と人魚』、アンデルセン『人魚姫』等特に文学作品に焦点をあて、文化交流の観点から、日本の「人魚」像にせまりたいと考えている。人々は何を見て「人魚」と考えたか、「人魚」の実像についても合せて追求してみたい。

各回のテーマ

６／１　江戸時代の「人魚」像
６／８　江戸時代以前の「人魚」像
６／15　明治時代以降の「人魚」像
６／22　「人魚」の実像考

対 象 者　市民一般

募集定員

30名(受講希望者が５名以下の場合は開講しないことがあります。)

会　　場　郡山市労働福祉会館

そ の 他

本講座の担当講師は「世界の文学、日本の文学」(P12)の講座も担当します。

免疫力をアップさせる楽しい運動プログラム

●担当講師　人間発達文化学類
　　教授　鈴木　裕美子
●期　　日　平成25年６月３日、10日、17日
●曜　　日　月曜日
●時 間 帯　19:00～20:30
●受 講 料　2,700円
●申込締切　平成25年４月26日㈮

内　容

2011年の日本人の平均寿命は、男性が前年より0.11歳短い79.44歳、女性が0.40歳短い85.90歳で、1985年から26年間、長寿世界１位だった女性は、86.7歳の香港に抜かれた。男性のトップも80.5歳だった香港で、日本は前年の４位から８位に後退した。心疾患や脳血管疾患などの予防・治療が平均寿命の伸長に付与し、生活習慣を改善することで平均余命を延ばすことができる。生活習慣病を防ぎ、健康で長生きするために、日常的にどのような運動をしたらよいか、また、継続できる秘訣は何かを探り、手軽にできる運動を紹介します。

動き易い服装で参加してください。

各回のテーマ

６／３　からだをほぐす運動
６／10　からだのトラブルを防ぐ運動
６／17　からだを鍛える運動

対 象 者　市民一般

募集定員

20名（受講希望者が５名以下の場合は開講しないことがあります。）

会　　場　コラッセふくしま

楽しい運動遊び ～肥満を改善・予防するために～

●担当講師　人間発達文化学類
　　教授　鈴木　裕美子
●期　　日　平成25年６月29日、７月６日
●曜　　日　土曜日
●時 間 帯　13:30～15:00
●受 講 料　1,800円
●申込締切　平成25年４月26日㈮

内　容

全国的には、過去６年間で子どもの肥満は改善されているが、東日本大震災の影響で、ストレスや運動不足から福島県の子どもの『肥満傾向』が上昇した。肥満は成長ホルモンの分泌を悪くし、身長の伸びを止め、老化を早めてしまう。第二次性徴期以前の肥満は、成長後生活習慣病に移行する確率が高く、心筋梗塞、脳卒中、狭心症などの疾病を起こしやすくする。そこで、運動不足を解消するために手軽に行える運動遊びを紹介します。

軽い実技が中心なので、動き易い服装で参加してください。

各回のテーマ

６／29　鬼遊び、ボール遊び、なわ跳び
７／６　リズム遊びと伝承遊び

対 象 者　市民一般
　　（幼児、児童、親子、教師）

募集定員

20名（受講希望者が５名以下の場合は開講しないことがあります。）

会　　場　コラッセふくしま

楽しい染色：基礎から応用、さらに自由製作まで

●担当講師　共生システム理工学類
　　教授　金澤　　等
●期　　日　平成25年7月10日、17日、24日、31日、8月21日
●曜　　日　水曜日
●時 間 帯　18:20～20:20
●受 講 料　6,000円
●申込締切　平成25年４月26日㈮

内　容

ハンカチ、のれん、シャツ、スニーカーのヒモ、変色したセーターなどを好きな色に染められる基本的な技術を実習で学びます。単に「不思議？」とか、「おまじないのような事」はやりません。そこには深遠な分子と分子の関係が働きます。入るのは簡単ですが、奥は深いです。現在、全国的に、染色の科学的な基礎から学べるチャンスは少ないです。「何故か？」という基礎を理解すれば、自分でできるようになります。少しの経験の有る方は、希望があれば「さらなる応用」のコースを設けて、「自分の染めたいものをどう作るか」という事を一緒に考えます。

番外編として、自分だけのパラソルを作る事も可能です。作業着、エプロン、白衣などと手拭いを用意して下さい。

各回のテーマ

第１－３回：化学染料と植物染料の基礎
第４－５回：ロウケツや絞り染めで物づくり
＊併設コース：経験者による自由製作、紅花染めなど希望テーマの補助をします。
講座修了後：引続き、希望により特別教室（無料）あり。

対 象 者

市民一般、小学生高学年・中学生・高校生、学校教員

募集定員

24名（受講希望者が５名以下の場合は開講しないことがあります。）

会　　場　福島大学金谷川キャンパス
理工学類研究実験棟４Ｆ
化学実験室

「たかがスポーツ、されどスポーツ」PART Ⅱを探る。

●担当講師　行政政策学類
　　教授　新谷　崇一
●期　　日　平成25年８月３日、10日
●曜　　日　土曜日
●時 間 帯　9:00～12:10（間に休憩10分あり）
●受 講 料　3,600円
●申込締切　平成25年４月26日㈮

内　容

面白い、楽しいと感じて終わってしまいそうなスポーツ！

そのスポーツとは何か？　またボール１つで世界中が沸き上がるサッカー。そのサッカーはどのようにして生まれて来たのでしょうか？　そこらを探ってみましょう。

皆さん、スポーツは文化なのでしょうか？　文化って、音楽、美術、芸術といったものを指すのでは？　一緒に、スポーツは文化であることを探ってみましょう。

楽しいはずのスポーツが、時にはいろいろな面で牙を剥く。スポーツは正しく行って初めて、私たちの良きパートナーとなるものです。怖い場面を探ってみましょう。

生涯スポーツと称して、小学校の体育でゲートボールの授業を行う。さて、これはいかがなものか？　ここでは、高齢者のスポーツを探ってみましょう。

といったような、スポーツに関わるいろいろな疑問をこの講座で探ってみましょう！

各回のテーマ

８／３　①スポーツとは何か
　　～その定義を探る～
　　②スポーツと文化
　　～スポーツの構成を探る～
８／10　③スポーツと疎外
　　～スポーツを行うことによるマイナス面を探る（一部、ビデオ鑑賞）～
　　④生涯スポーツ
　　～高齢者のスポーツを探る～

対 象 者　市民一般

募集定員

20名（受講希望者が５名以下の場合は開講しないことがあります。）

会　　場　福島大学街なかブランチ舟場

「Life Drawing 人体素描」コース：１部

●担当講師　人間発達文化学類
　　准教授　渡邊　晃一
●期　　日　平成25年８月３日、４日
●曜　　日　土曜日、日曜日
●時 間 帯　10:00～12:00、13:00～16:00
●受 講 料　6,000円
●申込締切　平成25年４月26日㈮

内　容

実際に人体モデルを用いて､「身体(からだ)」の描き方を「美術解剖学」を基本に学ぶことが目的です。美術解剖学は、狭義に「人体を描く際、必要な知識、技能を得る学問」です。本講義は単にデッサンや油彩画を通じて、美術作品を制作するだけではなく、同時に自分の身体に対する知識や、生命形態について学ぶことも含んでいます。

１部では男性像を中心に、骨格、筋肉の構造や動物のもつ基本的な体系について学びます。

※「Life Drawing 人体素描」コース：２部とともに受講いただけます。

対 象 者　市民一般

募集定員

15名(受講希望者が５名以下の場合は開講しないことがあります。)

会　　場　福島大学金谷川キャンパス
　　美術棟　絵画実習室

福島県の小さな哺乳類について

●担当講師　人間発達文化学類
　　教授　木村　吉幸
●期　　日　平成25年9月7日、14日、21日
●曜　　日　土曜日
●時 間 帯　16:30～18:00
●受 講 料　2,700円
●申込締切　平成25年8月19日㈪

内　容

福島県には尾瀬国立公園など大変貴重な自然環境が存在しますが、野生生物の生息環境としては、開発や改変でその豊かさを急速に失いつつあることも事実です。

福島県に生息する小さな哺乳類に関しては、生息する動物がすべて明らかにされている訳ではありませんが、今回は嫌われものであるネズミ類、モグラ類、コウモリ類に焦点を当ててお話をしたいと考えています。

普段触れることのない､ネズミ類､モグラ類､コウモリ類の標本の毛皮に触れてみませんか。

各回のテーマ

９／７　ネズミ類について
９／14　モグラ類について
９／21　コウモリ類について

対 象 者　市民一般

募集定員

20名（受講希望者が５名以下の場合は開講しないことがあります。）

会　　場　福島大学街なかブランチ舟場

里山・里海の経済学

●担当講師　経済経営学類教授　阿部　高樹
　　経済経営学類准教授　沼田　大輔
　　経済経営学類准教授　井上　健
●期　　日　平成25年９月７日、14日、21日
●曜　　日　土曜日
●時 間 帯　14:00～15:30
●受 講 料　2,700円
●申込締切　平成25年８月19日(月)

内　容

人は太古の昔から山や海から多くの恵みを受けて生活してきましたが、しばしば、無秩序の利用という失敗をしてきました。例えば、森林を過剰に伐採して「はげ山」としたり、魚を獲り過ぎて絶滅させたりといったことが挙げられます。このような失敗はなぜ起こるのでしょうか。問題の解決のためには、その理由を解明することが重要となります。一方、全く利用しなければそれで良いかというと、そうとは限りません。山は人が適切に利用し、管理することで健全な状態が保たれるし、魚も全く獲らないよりは、ある程度獲った方がバランスが保たれる場合が多いのです。本講座では山や海にある「資源」の適切な利用の仕方に関する経済学を紹介します。

※現場のゲストスピーカーとの交流の機会を設定する予定です。

※希望者には、森林の現場に足を運んで頂く機会も準備します（別料金)。

各回のテーマ

９／７　共有資源利用の経済学（阿部高樹）
９／14　間伐の経済学（沼田大輔）
９／21　魚の枯渇と資源管理（井上健）

対 象 者　市民一般

募集定員

30名(受講希望者が５名以下の場合は開講しないことがあります。)

会　　場　コラッセふくしま

「Life Drawing 人体素描」コース：２部

●担当講師　人間発達文化学類
　　准教授　渡邊　晃一
●期　　日　平成25年９月28日、29日
●曜　　日　土曜日、日曜日
●時 間 帯　10:00～12:00、13:00～16:00
●受 講 料　6,000円
●申込締切　平成25年８月19日(月)

内　容

実際に人体モデルを用いて、「身体(からだ)」の描き方を「美術解剖学」を基本に学ぶことが目的です。美術解剖学は、狭義に「人体を描く際、必要な知識、技能を得る学問」です。本講義は単にデッサンや油彩画を通じて、美術作品を制作するだけではなく、同時に自分の身体に対する知識や、生命形態について学ぶことも含んでいます。

２部では女性像を中心に、男女の構造の比較や生命形態のもつ基本的な要素について学びます。

※「Life Drawing 人体素描」コース：１部とともに受講いただけます。

対 象 者　市民一般

募集定員

15名(受講希望者が５名以下の場合は開講しないことがあります。)

会　　場　福島大学金谷川キャンパス
　　美術棟　絵画実習室

自己表現の心理学（夜間開講）

●担当講師　地域創造支援センター
　　准教授　木暮　照正
●期　　日　平成25年10月１日、８日、15日
●曜　　日　火曜日
●時 間 帯　18:30～20:00
●受 講 料　2,700円
●申込締切　平成25年８月19日(月)

内　容

「自分のことを表現して相手に伝えていくこと」の心理学的な意味について考える講座です。

私達は日々、日常会話などのコミュニケーション行為を通じて他者に「自分自身のこと」を表現しています。家族や親友などの信頼のおける相手であれば、「本当の自分のこと」を正しく表現できることでしょう。しかし、あまり信頼のおけない相手や初めて会う人であれば、ときとして「偽りの自分」「誇張した自分」を表現してしまうこともあるかもしれません。このような自己表現がもつ心理面での効果や意義、個人差の問題（一般に自己表現は男性よりも女性の方が頻繁に行っています）、また、本当の自分のことを正しく表現することが精神的健康に及ぼす影響について講義の中で触れていきます。

なお、昼間開講と夜間開講は開講時間が異なるだけで内容は同じです。

各回のテーマ

10／１　自己表現の効果と意義
10／８　自己表現の個人差
10／15　自己表現と精神的健康

対 象 者　市民一般

募集定員

20名(受講希望者が５名以下の場合は開講しないことがあります。)

会　　場　福島大学街なかブランチ舟場

眠りと夢の不思議をさぐる

●担当講師　共生システム理工学類教授　小山　純正
　　共生システム理工学類准教授　高原　　円
●期　　日　平成25年10月３日、10日、17日、24日
●曜　　日　木曜日
●時 間 帯　18:30～20:00
●受 講 料　3,600円
●申込締切　平成25年8月19日(月)

内　容

毎日、夜になるとどうして眠くなるのでしょうか？　眠るとどうして夢を見るのでしょうか？　良い睡眠をとるにはどうしたらいいのでしょうか？　わたしたちが毎晩何気なく経験している“睡眠”は、多くの謎に満ちています。今講座では、いろいろな動物やヒトの睡眠を例に、これらの疑問にわかりやすく答えていくとともに、睡眠の意味、大切さにも触れていきたいと思います。

各回のテーマ

10／３　「眠りと脳」（小山純正）
10／10　「健やかな眠り・病の眠り」(小山純正)
10／17　「夢の歴史」(高原円)
10／24　「夢と眠りの研究」(高原円)

対 象 者　中学生から市民一般

募集定員

50名(受講希望者が５名以下の場合は開講しないことがあります。)

会　　場　福島テルサ

『塵芥集』からみる日本の中世

●担当講師　行政政策学類
　　准教授　阿部　浩一
●期　　日　平成25年10月３日、10日、24日
●曜　　日　木曜日
●時 間 帯　18:30～20:30
●受 講 料　3,600円
●申込締切　平成25年８月19日(月)

内　容

中世以来の歴史を有する伊達氏は、今ではイコール仙台のイメージがすっかり定着していますが、福島県が伊達氏発祥の地であることは、観光面その他でもっとアピールしてよいのではないかと個人的には思っています。それはさておき、伊達氏の中でも最大の有名人である「独眼竜」政宗の曽祖父である伊達稙宗は、戦国大名が制定した分国法の中でも最大の条数を誇る『塵芥集』をここ福島の地で制定しました。そのすべてを網羅的にお話しすることはできませんが、いくつかの条文を通して、今とは感覚も価値観も異なる中世とはどんな社会であったのか、その学問的魅力の一端をお話しできればと思います。

各回のテーマ

10／３　『塵芥集』と神仏の世界
10／10　『塵芥集』と自力救済観念
10／24　『塵芥集』と土地をめぐる観念

対 象 者　市民一般

募集定員

20名(受講希望者が５名以下の場合は開講しないことがあります。)

会　　場　コラッセふくしま

自己表現の心理学（昼間開講）

●担当講師　地域創造支援センター
　　准教授　木暮　照正
●期　　日　平成25年10月３日、10日、17日
●曜　　日　木曜日
●時 間 帯　14:00～15:30
●受 講 料　2,700円
●申込締切　平成25年８月19日(月)

内　容

「自分のことを表現して相手に伝えていくこと」の心理学的な意味について考える講座です。

私達は日々、日常会話などのコミュニケーション行為を通じて他者に「自分自身のこと」を表現しています。家族や親友などの信頼のおける相手であれば、「本当の自分のこと」を正しく表現できることでしょう。しかし、あまり信頼のおけない相手や初めて会う人であれば、ときとして「偽りの自分」「誇張した自分」を表現してしまうこともあるかもしれません。このような自己表現がもつ心理面での効果や意義、個人差の問題（一般に自己表現は男性よりも女性の方が頻繁に行っています)、また、本当の自分のことを正しく表現することが精神的健康に及ぼす影響について講義の中で触れていきます。

なお、昼間開講と夜間開講は開講時間が異なるだけで内容は同じです。

各回のテーマ

10／３　自己表現の効果と意義
10／10　自己表現の個人差
10／17　自己表現と精神的健康

対 象 者　市民一般

募集定員

20名(受講希望者が５名以下の場合は開講しないことがあります。)

会　　場　福島大学街なかブランチ舟場

世界の文学、日本の文学

●担当講師　福島大学名誉教授　九頭見和夫
　　山形大学名誉教授　早川　正信
　　日本大学教授　佐藤　彰
　　ヘブライ文学研究所代表　椚山　義次
●期　　日　平成25年10月５日、12日、19日、26日
●曜　　日　土曜日
●時 間 帯　14:00～16:00
●受 講 料　4,800円
●申込締切　平成25年８月19日(月)

内　容

これまでの人生において、シェイクスピア、ビクトル・ユゴー、夏目漱石、宮沢賢治等外国や日本の作家の作品を読んで深い感動をおぼえた経験をもつ人は少なくないでしょう。このように日本、外国を問わず、また時代を越えて人類の歴史においてはたしてきた文学作品の役割は、限りなく大きいのです。

今回の公開講座においては、江戸幕府の鎖国政策により閉ざされていた外国の文化が洪水のように流入した明治時代以降において、子供だけでなく大人をも含め多くの日本人に深い感動を与えてきた世界の文学作品の中からシェイクスピア、グリム、アンデルセン、宮沢賢治等の作品をとりあげる予定です。

各回のテーマ

10／５　アンデルセンと日本の作家たち―宮沢賢治、小川未明を中心として―（九頭見和夫）
10／12　シェイクスピア『リア王』の世界（早川正信）
10／19　グリム童話の世界（佐藤彰）
10／26　宮沢賢治とダンテ―『春と修羅』と『新生』をめぐって―（椚山義次）

対 象 者　市民一般

募集定員

30名(受講希望者が５名以下の場合は開講しないことがあります。)

会　　場　郡山市労働福祉会館

そ の 他

本講座の担当講師は「大正文化と創作童話（早川正信）」(Ｐ４)、「日本の「人魚」像－『日本書紀』からヨーロッパの「人魚」像の受容まで－（九頭見和夫）」(Ｐ５)、「グリム童話の世界（佐藤彰）」(P14) の講座も担当します。

もう一度、家庭科にチャレンジ！①

●担当講師　人間発達文化学類教授　中村　恵子
　　人間発達文化学類教授　千葉　桂子
●期　　日　平成25年10月５日
●曜　　日　土曜日
●時 間 帯　9:30～12:30、13:30～15:30
●受 講 料　3,000円
●申込締切　平成25年８月19日(月)

内　容

この講座では、学校で学んだ家庭科の基本をふり返り、生活の中でのステップアップをめざします。日頃、みなさんはお料理や縫い物をしているときに「これで、いいのかな？」「これ、どうやって作るのかな？」と思うことはありませんか？　生活に関わる本はたくさん売られています。しかし、ひとりで本を見ながらやってみても疑問が解決されないこともあるのではないでしょうか。この講座ではその「？」を解決するためのヒントやアイディアについて解説します。さらに毎回実習を行い、基本的な知識や技術について復習し、生活を楽しくするための工夫についても考えます。

各回のテーマ

9:30～12:30　「秋の味覚のお料理づくり」（中村恵子）
13:30～15:30　「会津木綿で布遊び」（千葉桂子）

対 象 者　市民一般

募集定員

20名(受講希望者が５名以下の場合は開講しないことがあります。)

会　　場

福島大学金谷川キャンパス
人間発達文化学類棟
調理実習室及び衣服デザイン実習室

そ の 他

なお、実習の詳細については、受講内定通知にてお知らせ致します。

再生可能エネルギーを我が手に ~技術を知るとやりたくなる！~

●**担当講師**　低炭素社会研究所所長
共生システム理工学類教授
うつくしまふくしま未来支援センター
地域エネルギー担当マネージャー
佐藤　理夫
共生システム理工学類教授　岡沼　信一
共生システム理工学類教授　島田　邦雄
共生システム理工学類准教授　杉森　大助
共生システム理工学類准教授　浅田　隆志
共生システム理工学類特任教授　野毛　宏

●**期　　日**　平成25年10月26日、11月２日、９日
●**曜　　日**　土曜日
●**時 間 帯**　14:00～16:00
●**受 講 料**　3,600円
●**申込締切**　平成25年８月19日(月)

内　容

東日本大震災と原発事故は、我が国のエネルギーインフラの脆弱性を浮き彫りにしました。再生可能エネルギーの導入推進は、エネルギー自給率向上・地球温暖化対策・化石資源依存脱却という従来の目的に、脱原発依存という目的が加わり、一層注目されています。

再生可能エネルギーは高価で不安定だとの声が聞かれます。技術は難解だと敬遠されている方も多いかもしれません。メリット・デメリットを正しく理解し判断できるよう、様々なエネルギー技術について判りやすく解説します。

各回のテーマ

10／26　福島県の再生可能エネルギー概要（佐藤理夫）
電力システムについて　（岡沼信一）
11／２　太陽光発電について　（島田邦雄）
風力・水力について　（野毛　宏）
11／９　バイオテクノロジーで作るエネルギー！　（杉森大助）
木質バイオマスの活用について　（浅田隆志）

対 象 者　市民一般

募集定員

50名（受講希望者が５名以下の場合は開講しないことがあります。）

会　　場　福島大学金谷川キャンパス
総合教育研究センター特別教室

自己表現の心理学：実践編（夜間開講）

●**担当講師**　地域創造支援センター
准教授　木暮　照正

●**期　　日**　平成25年10月29日、11月５日
●**曜　　日**　火曜日
●**時 間 帯**　18:30～20:00
●**受 講 料**　1,800円
●**申込締切**　平成25年８月19日(月)

内　容

「自分のことを表現して相手に伝えていくこと」の心理学的な意味について考える講座です。

私達は日々、日常会話などのコミュニケーション行為を通じて他者に「自分自身のこと」を表現しています。家族や親友などの信頼のおける相手であれば、「本当の自分のこと」を正しく表現できることでしょう。しかし、あまり信頼のおけない相手や初めて会う人であれば、ときとして「偽りの自分」「誇張した自分」を表現してしまうこともあるかもしれません。このような自己表現がもつ心理面での効果や意義等について、実際に授業内で自己表現をしてみることで確認していきます。

先行して開講している「自己表現の心理学」を受講いただいた方が理解は深まると思いますが、適宜注釈補足を加えますので、とにかく体験してみたいという方の受講も歓迎します。

なお、昼間開講と夜間開講は開講時間が異なるだけで内容は同じです。

各回のテーマ

10／29　会話の中での自己表現
11／５　日記での自己表現

対 象 者　市民一般

募集定員

20名（受講希望者が５名以下の場合は開講しないことがあります。）

会　　場　福島大学街なかブランチ舟場

自己表現の心理学：実践編（昼間開講）

●担当講師　地域創造支援センター
　　准教授　木暮　照正
●期　　日　平成25年10月31日、11月７日
●曜　　日　木曜日
●時 間 帯　14:00～15:30
●受 講 料　1,800円
●申込締切　平成25年８月19日(月)

内　容

「自分のことを表現して相手に伝えていくこと」の心理学的な意味について考える講座です。

私達は日々、日常会話などのコミュニケーション行為を通じて他者に「自分自身のこと」を表現しています。家族や親友などの信頼のおける相手であれば、「本当の自分のこと」を正しく表現できることでしょう。しかし、あまり信頼のおけない相手や初めて会う人であれば、ときとして「偽りの自分」「誇張した自分」を表現してしまうこともあるかもしれません。このような自己表現がもつ心理面での効果や意義等について、実際に授業内で自己表現をしてみることで確認していきます。

先行して開講している「自己表現の心理学」を受講いただいた方が理解は深まると思いますが、適宜注釈補足を加えますので、とにかく体験してみたいという方の受講も歓迎します。

なお、昼間開講と夜間開講は開講時間が異なるだけで内容は同じです。

各回のテーマ

10／31　会話の中での自己表現
11／７　日記での自己表現

対 象 者　市民一般

募集定員

20名（受講希望者が５名以下の場合は開講しないことがあります。）

会　　場　福島大学街なかブランチ舟場

グリム童話の世界

●担当講師　日本大学
　　教授　佐藤　　彰
●期　　日　平成25年11月２日、９日、16日
●曜　　日　土曜日
●時 間 帯　14:00～16:00
●受 講 料　3,600円
●申込締切　平成25年８月19日(月)

内　容

ヨーロッパ文化の二大支柱は古代ギリシア・ローマ神話とキリスト教とされているが、グリム兄弟は三つめの精神的支柱をゲルマン異教神話という土台の上に成り立っている伝説や童話に見い出す。それがグリム童話の世界である。

各回のテーマ

11／２　グリム兄弟生誕200年
11／９　グリム童話と映画
11／16　グリム童話の真実

対 象 者　市民一般

募集定員

30名（受講希望者が５名以下の場合は開講しないことがあります。）

会　　場　郡山市労働福祉会館

そ の 他

本講座の担当講師は「世界の文学、日本の文学」（P12）の講座も担当します。

再生可能エネルギーを我が手に ～エネルギーの地産地消をめざして～

●**担当講師**　低炭素社会研究所所長
共生システム理工学類教授
うつくしまふくしま未来支援センター
地域エネルギー担当マネージャー
佐藤　理夫
うつくしまふくしま未来支援センター
地域エネルギー担当特任研究員
大平　佳男
共生システム理工学類
准教授　川﨑　興太
●**期　　日**　平成25年11月30日、12月８日、14日
●**曜　　日**　土曜日（12月８日のみ日曜日）
●**時 間 帯**　14:00～15:30
●**受 講 料**　2,700円
●**申込締切**　平成25年８月19日(月)

内　容

福島県は恵まれた再生可能エネルギー資源を復興に活かす宣言をし、2040年ごろには県内の全エネルギー消費に匹敵するだけの再生可能エネルギーを活用するという意欲的なビジョンを策定しました。

技術だけではエネルギーは手元に届きません。エネルギー事業が継続できる社会的・経済的な環境が必要です。エネルギーもお金も地域で循環する仕組み、地域の資源が最大限に活かせる街のあり方について、紹介します。

各回のテーマ

11／30　福島県再生可能エネルギービジョンの紹介　（佐藤理夫）
廃棄物をエネルギーとして活かすシステム　（佐藤理夫）
12／８　再生可能エネルギーを普及させる社会制度　（大平佳男）
12／14　再生可能エネルギーと低炭素まちづくり　（川﨑興太）

対 象 者　市民一般

募集定員

50名(受講希望者が５名以下の場合は開講しないことがあります。)

会　　場　福島テルサ

日常生活と心理学との接点：組織行動編（夜間開講）

●**担当講師**　地域創造支援センター
准教授　木暮　照正
●**期　　日**　平成26年２月４日、18日、25日
●**曜　　日**　火曜日
●**時 間 帯**　18:30～20:00
●**受 講 料**　2,700円
●**申込締切**　平成25年12月13日(金)

内　容

平成14年より市民を対象とした公開講座の講師を担当してきました。自分が専門とする心理学を担当していますが、市民の方からは、「心理学が日常生活とどのような関わりをもっているのか？」「役に立つのか？」というご質問をよく受けます。そこで、この講座では、大学授業で扱う一般的な心理学の内容に加えて、できるだけ日常生活との接点を重視して、「どのような関係があるのか？」「役に立つのか？」という点についても紹介したいと思います。90分の講座の前半は主として心理学の一般的な内容を、後半は日常生活と関わりのある内容を、それぞれご紹介したいと思います。

「組織行動編」では、組織内での人間の行動とコミュニケーションについて解説します。なお、「組織行動編」と「消費者行動編」は独立した講座として開講します。昼間開講と夜間開講は開講時間が異なるだけで内容は同じです。

各回のテーマ

２／４　組織内でのコミュニケーション
２／18　組織内でのストレスとモチベーション
２／25　組織とリーダーシップ

対 象 者　市民一般

募集定員

20名(受講希望者が５名以下の場合は開講しないことがあります。)

会　　場　福島大学街なかブランチ舟場

日常生活と心理学との接点：組織行動編（昼間開講）

●担当講師　地域創造支援センター
　　准教授　木暮　照正
●期　　日　平成26年２月６日、13日、20日
●曜　　日　木曜日
●時 間 帯　14:00～15:30
●受 講 料　2,700円
●申込締切　平成25年12月13日㈮

内　容

平成14年より市民を対象とした公開講座の講師を担当してきました。自分が専門とする心理学を担当していますが、市民の方からは、「心理学が日常生活とどのような関わりをもっているのか？」「役に立つのか？」というご質問をよく受けます。そこで、この講座では、大学授業で扱う一般的な心理学の内容に加えて、できるだけ日常生活との接点を重視して、「どのような関係があるのか？」「役に立つのか？」という点についても紹介したいと思います。90分の講座の前半は主として心理学の一般的な内容を、後半は日常生活と関わりのある内容を、それぞれご紹介したいと思います。

「組織行動編」では、組織内での人間の行動とコミュニケーションについて解説します。なお、「組織行動編」と「消費者行動編」は独立した講座として開講します。昼間開講と夜間開講は開講時間が異なるだけで内容は同じです。

各回のテーマ

２／６　組織内でのコミュニケーション
２／13　組織内でのストレスとモチベーション
２／20　組織とリーダーシップ

対 象 者　市民一般

募集定員

20名（受講希望者が５名以下の場合は開講しないことがあります。）

会　　場　福島大学街なかブランチ舟場

睡眠改善学

●担当講師　共生システム理工学類
　　准教授　高原　　円
●期　　日　平成26年２月13日、20日、27日
●曜　　日　木曜日
●時 間 帯　18:30～20:00
●受 講 料　2,700円
●申込締切　平成25年12月13日㈮

内　容

よい眠りとは、どういうものなのでしょうか？　夜になっても眠れないときには、どうしたら良いのでしょうか？　いつでもどこでも眠れるのは病気なのでしょうか？　睡眠薬に頼らないで睡眠を改善する方法とは？　自分の睡眠を見つめ直す最善の方法とは？

こちらは睡眠学講座＜応用編＞です。これまで明らかにされている科学的事実を知るだけでなく、参加者どうしで自由闊達に意見を交換したいと思います。

各回のテーマ

２／13　よい眠りとは？
２／20　自分の眠りを知る
２／27　いま注目の心理療法　CBTi

対 象 者　中学生から一般市民

募集定員

50名（受講希望者が５名以下の場合は開講しないことがあります。）

会　　場　福島テルサ

もう一度、家庭科にチャレンジ！②

●**担当講師**　人間発達文化学類教授　中村　恵子
　　人間発達文化学類教授　千葉　桂子
●**期　　日**　平成26年３月１日
●**曜　　日**　土曜日
●**時 間 帯**　９:30～12:30、13:30～15:30
●**受 講 料**　3,000円
●**申込締切**　平成25年12月13日㈮

内　容

この講座では、学校で学んだ家庭科の基本をふり返り、生活の中でのステップアップをめざします。日頃、みなさんはお料理や縫い物をしているときに「これで、いいのかな？」「これ、どうやって作るのかな？」と思うことはありませんか？　生活に関わる本はたくさん売られています。しかし、ひとりで本を見ながらやってみても疑問が解決されないこともあるのではないでしょうか。この講座ではその「？」を解決するためのヒントやアイディアについて解説します。さらに毎回実習を行い、基本的な知識や技術について復習し、生活を楽しくするための工夫についても考えます。

各回のテーマ

９:30～12:30　「春の味覚のお料理づくり」
（中村恵子）
13:30～15:30　「春のストールづくり」
（千葉桂子）

対 象 者　市民一般

募集定員

20名（受講希望者が５名以下の場合は開講しないことがあります。）

会　　場

福島大学金谷川キャンパス
人間発達文化学類棟
調理実習室及び衣服デザイン実習室

そ の 他

なお実習の詳細については、受講内定通知にてお知らせ致します。

日常生活と心理学との接点：消費者行動編（昼間開講）

●**担当講師**　地域創造支援センター
　　准教授　木暮　照正
●**期　　日**　平成26年３月６日、13日、20日
●**曜　　日**　木曜日
●**時 間 帯**　14:00～15:30
●**受 講 料**　2,700円
●**申込締切**　平成25年12月13日㈮

内　容

平成14年より市民を対象とした公開講座の講師を担当してきました。自分が専門とする心理学を担当していますが、市民の方からは、「心理学が日常生活とどのような関わりをもっているのか？」「役に立つのか？」というご質問をよく受けます。そこで、この講座では、大学授業で扱う一般的な心理学の内容に加えて、できるだけ日常生活との接点を重視して、「どのような関係があるのか？」「役に立つのか？」という点についても紹介したいと思います。90分の講座の前半は主として心理学の一般的な内容を、後半は日常生活と関わりのある内容を、それぞれご紹介したいと思います。

「消費者行動編」では、私たち消費者がついついおかしてしまいがちな行動パターンについて解説します。なお、「組織行動編」と「消費者行動編」は独立した講座として開講します。昼間開講と夜間開講は開講時間が異なるだけで内容は同じです。

各回のテーマ

３／６　消費者の行動
３／13　消費者の金銭感覚
３／20　消費者の意思決定

対 象 者　市民一般

募集定員

20名（受講希望者が５名以下の場合は開講しないことがあります。）

会　　場　福島大学街なかブランチ舟場

日常生活と心理学との接点：消費者行動編（夜間開講）

●担当講師　地域創造支援センター
准教授　木暮　照正
●期　　日　平成26年３月11日、18日、25日
●曜　　日　火曜日
●時 間 帯　18:30～20:00
●受 講 料　2,700円
●申込締切　平成25年12月13日㈮

内　　容

平成14年より市民を対象とした公開講座の講師を担当してきました。自分が専門とする心理学を担当していますが、市民の方からは、「心理学が日常生活とどのような関わりをもっているのか？」「役に立つのか？」というご質問をよく受けます。そこで、この講座では、大学授業で扱う一般的な心理学の内容に加えて、できるだけ日常生活との接点を重視して、「どのような関係があるのか？」「役に立つのか？」という点についても紹介したいと思います。90分の講座の前半は主として心理学の一般的な内容を、後半は日常生活と関わりのある内容を、それぞれご紹介したいと思います。

「消費者行動編」では、私たち消費者がついついおかしてしまいがちな行動パターンについて解説します。なお、「組織行動編」と「消費者行動編」は独立した講座として開講します。昼間開講と夜間開講は開講時間が異なるだけで内容は同じです。

各回のテーマ

３／11　消費者の行動
３／18　消費者の金銭感覚
３／25　消費者の意思決定

対 象 者　市民一般

募集定員

20名（受講希望者が５名以下の場合は開講しないことがあります。）

会　　場　福島大学街なかブランチ舟場

Ⅱ 公開授業（できるだけ授業の初回から参加してください。）

◎「公開授業」一覧

授業科目名	曜日・期間
前期4月開講科目	**申込受付 4月9日㈫〜16日㈫**
生物多様性概論	月曜日 8:40〜10:10
日欧比較文学論	月曜日 13:00〜14:30
※ 英語コミュニケーション A	火曜日 8:40〜10:10 木曜日 14:40〜16:10
ドイツ語中級 A	火曜日 8:40〜10:10
ドイツ語中級 B	火曜日 8:40〜10:10
フランス語中級 A	火曜日 8:40〜10:10
心理学特殊講義（基礎）	火曜日 10:20〜11:50
※ 英語コミュニケーション B	火曜日 金曜日 10:20〜11:50
映像メディア論	火曜日 13:00〜14:30
脳神経科学	水曜日 8:40〜10:10
ヨーロッパの社会と思想（フランス）	水曜日 10:20〜11:50
絵画Ⅱ	木曜日 8:40〜10:10
ドイツ語中級 E	木曜日 13:00〜14:30
フランス語上級 A	木曜日 13:00〜14:30
中国語上級 A	木曜日 13:00〜14:30
生態学入門	金曜日 8:40〜10:10
ドイツ語上級 A	金曜日 8:40〜10:10
中高年の心理学	金曜日 10:20〜11:50
スポーツ社会学	金曜日 10:20〜11:50
企業と簿記会計	金曜日 19:40〜21:10

授業科目名	曜日・期間
後期10月開講科目	**申込受付 10月1日㈫〜8日㈫**
社会と人間	月曜日 18:00〜19:30
※ English Presentations	火曜日 8:40〜10:10 木曜日 14:40〜16:10
ドイツ語中級 F	火曜日 8:40〜10:10
ドイツ語中級 G	火曜日 8:40〜10:10
フランス語中級 E	火曜日 8:40〜10:10
※ 英語コミュニケーション C	火曜日 金曜日 10:20〜11:50
哲学概説（人間理解の基礎）	木曜日 10:20〜11:50
心理学特殊講義（応用）	木曜日 10:20〜11:50
ドイツ語中級 J	木曜日 13:00〜14:30
フランス語上級 B	木曜日 13:00〜14:30
中国語上級 B	木曜日 13:00〜14:30
簿記原理	木曜日 19:40〜21:10
ドイツ語上級 B	金曜日 8:40〜10:10
精神生理学	金曜日 8:40〜10:10
異文化コミュニケーション（ドイツ）	金曜日 10:20〜11:50
職業心理学	金曜日 13:00〜14:30
戦争と平和の倫理学	金曜日 14:40〜16:10
システム生理学	金曜日 16:20〜17:50

●4月開講科目は4月9日（火）から、10月開講科目は10月1日（火）から開始されますので、ご希望の授業については、申込締切にかかわらず初回から受講してください。

●申し込み後、受講の可否が決定されるまでしばらく日にちをいただきますが、その間も授業に参加してください。

●公開授業の受講料は7,000円もしくは14,000円です。授業科目名の前に※の表示がある科目は14,000円、無印の科目は7,000円です。

◎「公開授業」受講手続き等について

福島大学では、生涯学習ニーズに応えるとともに、地域と大学との連携を深めていくために行う活動の一環として、各学類が開設している正規の授業を「公開授業」として開放しており、平成15年より継続しています。市民のみなさんも、これを機にキャンパスライフをご体験下さい。

なお、公開する授業の受講にあたっては、受講生として登録していただく必要があります。受講を希望する授業については、できるだけ初回授業に参加の上、お申込みください。申込みから受講の可否が決定されるまでしばらく日にちをいただきますが、その間も授業は進行しますので、継続して授業に参加してください。

Ⅰ　公開授業の概要について

（授業公開科目等）

1．開放する授業科目の詳細は、P27～39のとおりです。授業の難易度は、授業の内容に応じて、次の３段階に区分していますので、参考にしてください。

難易度　A：入門的な内容であり、高校卒業程度の学力を必要とするもの
（大学１年次生対象の授業相当）

〃　B：より進んだ内容であり、当該専門分野についての一定の基礎知識が必要となるもの（大学２年～３年次生対象の授業相当）

〃　C：高度な内容であり、当該専門分野について系統立てた学習がなされていることを前提とするもの（大学３年～４年次生対象の授業相当）

※公開授業の受講生には、単位の認定は行いません。

（公開授業期間）

2．公開期間は

４月開講科目公開期間　平成25年４月９日㈫～平成25年８月６日㈫

10月開講科目公開期間　平成25年10月１日㈫～平成26年２月13日㈭

※12月22日㈰～１月５日㈰は冬季休業のため、授業はありません。

までの期間内とします。授業時間は90分です。

時　限	1	2	3	4	5	6	7
時　間	8：40 ～ 10：10	10：20 ～ 11：50	13：00 ～ 14：30	14：40 ～ 16：10	16：20 ～ 17：50	18：00 ～ 19：30	19：40 ～ 21：10

※受講を希望する授業にはできるだけ初回から継続して参加するようにしてくださ

い。申込みから受講の可否が決定されるまでしばらく日にちをいただきますが、その間も授業は進行しますので引き続き参加してください。

（正規試験期間・補講期間）

3．正規試験期間・補講期間

前期４月開講科目　　平成25年７月29日㈪～平成25年８月６日㈫

後期10月開講科目　　平成26年２月４日㈫～平成26年２月13日㈭

この期間に正規試験が実施されます。なお、公開授業受講生は正規試験を受けることはできません。また、この期間に補講が実施される科目もあります。この期間の授業時間は以下のとおり通常の時間とは異なりますので、注意してください。

時　限	1	2	3	4	5	6	7
時　間	8：40 ～ 10：10	10：25 ～ 11：55	12：45 ～ 14：15	14：30 ～ 16：00	16：15 ～ 17：45	18：00 ～ 19：30	19：45 ～ 21：15

（みなし曜日、全学行事による休講）

4．祭日等の関係で授業週が不足する曜日に該当する科目については、授業週が確保されている別曜日に授業を実施することがあります（「みなし曜日」制度）。今年度は以下の日程で計６回の「みなし曜日」が実施される予定ですので、ご注意ください。

前期４月開講科目

５／１㈬：水曜日ですが、月曜日の授業を実施します。

５／７㈫：火曜日ですが、月曜日の授業を実施します。

７／18㈭：木曜日ですが、月曜日の授業を実施します。

後期10月開講科目

10／15㈫：火曜日ですが、月曜日の授業を実施します。

11／６㈬：水曜日ですが、月曜日の授業を実施します。

１／16㈭：木曜日ですが、土曜日の授業を実施します。なお、この日は全日土曜日として扱いますので、木曜日の授業は一切行いません。

今年度、全学行事のため、以下の日程で授業が休講になる予定です。

４／26㈮：３～５時限

４／27㈯：３～６時限

10／30㈬：１～２時限

10／31㈭：１～５時限

11／１㈮：１～７時限

11／２㈯：３～６時限

１／17㈮：１～７時限
１／18㈯：３～６時限

（募 集 人 員）

５．原則として１科目につき先着順で５名以内とします（３名以内の授業もあります）。なお、正規の授業の一部を開放し、本学の学生と一緒に受講していただくことから、教室の収容能力の関係等で、次のような場合は受講できないことがありますのでご了承願います。

⑴ 事情により当該授業科目が開講されない場合（本学の学生の受講がない等）
⑵ 当該授業の担当予定教員が変更となった場合
⑶ 本学の学生のみで当該科目の想定適正人員（教室収容人数等）を超えた場合
⑷ その他やむをえない事由

Ⅱ 受 講 手 続

（受講申込み）

１．巻末「公開授業受講申込書」に必要事項をご記入の上、郵送、FAX をお送りいただくか、E メール（題名に「公開授業申込」と明記し「受講申込書」と同内容を記載）にてお申込みください。お申込み先は P25をご覧ください。

電話によるお申込みは、聞き違い等の防止のため受け付けておりませんのでご了承ください。申込み締切り後、受講可否の結果は郵送にて連絡いたします。

※受講を希望する授業にはできるだけ初回から継続して参加するようにしてください。申込みから受講の可否が決定されるまでしばらく日にちをいただきますが、その間も授業は進行しますので引き続き参加してください。

申込受付期間	４月開講科目：平成25年４月９日㈫～平成25年４月16日㈫　必着 10月開講科目：平成25年10月１日㈫～平成25年10月８日㈫　必着

（受講内定通知の送付）

２．受講内定者には「受講内定通知書」を郵送いたします。受講できない場合にも郵送でお知らせいたします。

なお、本学の学生の受講動向が確定した後、受講の可否が決定されますので、内定通知がお手元に届くまでしばらく日にちをいただくことになりますが、ご了承ください。また、先述のとおり、受講内定通知が届くまでの間も授業は進行しますので、通知をまたず授業に参加し続けてください。（ただし、受講内定にならなかった場合は、それ以

降の参加はできません。）

（受講料の納入）

3．事故防止のため窓口での現金収納は行っておりません。

「受講内定通知書」を受領されましたら、受講料7,000円もしくは14,000円を内定通知に同封のご案内に基づき、銀行の窓口、またはATMにて振込み願います。

納付後の受講料は返還できませんのであらかじめご了承ください。

受講料納入の際の振込手数料、受講生が授業で使用するテキスト代及び授業にかかるその他の費用は受講生の負担となります。

Ⅲ　受講に際して

（受講証の交付）

1．受講料を納付された方には随時**「受講証」を郵送**します。「受講証」に顔写真を貼付し**来学する際は必ず携帯**され、授業時間中は机上の見やすいところに置いてください。受講証が到着するまでの間は「受講内定通知書」を受講証代わりにご利用ください。

（来学方法等）

2．授業期間中は駐車場が大変混みあいます。学内の駐車スペースが少ないことから来学にあたっては、極力公共交通機関をご利用くださるようご理解とご協力をお願いします。

自家用車で来学される場合、試聴期間中は守衛室にて「公開授業を受講」の旨を伝え「臨時入構許可書」をお受け取りください。

受講内定者の方には、受講料納付時に申込みがあれば駐車許可証を交付します。なお、事故・盗難等について、大学側では責任を負いかねますので十分気をつけてください。

（大学会館の利用）

3．受講生は、売店、食堂等を利用することができます。

（受講生の呼び出し等）

4．授業中その他受講生の呼び出し・取次ぎ・伝言は、対応できかねますので、あらかじめご了承ください。また、授業中は、携帯電話の電源をお切りください。

（受講生の義務）

5．受講生は、受講にあたり本学が行う教育及び研究に支障が及ぶことがないよう努めていただくとともに、授業担当教員の指示に従ってください。

（受講の停止）

6．受講生が義務に違反し、本学の秩序を乱し、又は受講生としてふさわしくない言動があった場合、受講を停止することもあります。

なお、受講停止の場合であっても、受講料は返還できません。

（原状回復等）

7．受講生が、故意又は過失により本学の施設、設備等を破損したときは、速やかに届け出るとともに、自己の責任においてこれを原状に回復し、又はその損害を賠償しなければなりません。

Ⅳ　そ　の　他

（授業について）

1．初回はガイダンス等で授業内容に入らない場合もあります。

2．担当教員の都合等により休講となる場合があります。また、補講を行う場合もあります。休講・補講等の日程については、4.及び5.を参照願います。

3．教室は、「公開授業内容の紹介」に記載しています。L3(L 講義棟３番教室)、M24（M 講義棟２F24番教室)、S13(S 講義棟１F13番教室）等は教室番号です。詳しくは、共通講義棟配置図（P49・P50）をご覧下さい。また、事情により教室が変更になる場合もあります。

（休講・補講の確認方法について）

4．休講・補講の連絡は、科目により学内６箇所の掲示板にて学類ごとに掲示されます。

共通講義棟配置図（P49・P50）により確認願います。なお、講師の急病等により当日の休講もあり得ますのでご承知おきください。

人間発達文化学類専門領域科目……M棟１F（人間発達文化学類掲示板）
行政政策学類専門領域科目……S棟２F（行政政策学類掲示板）
経済経営学類専門領域科目……S棟２F（経済経営学類掲示板）
共生システム理工学類専門領域科目……S棟２F（共生システム理工学類掲示板）
共通領域科目……S棟２F（共通教育掲示板）
現代教養科目……S棟２F（現代教養コース掲示板）

5．休講・補講・教室変更情報は、4.の学内掲示板以外に、インターネットに接続しているPCから確認することができます。

福島大学　授業・履修案内　http://kyoumu.adb.fukushima-u.ac.jp/

※「公開授業情報」メニューをご覧ください。

（夜間窓口について）

6．授業期間中であれば17：30～20：30教務課窓口（Ｓ棟２Ｆ）が開いています。授業の休講などについて確認されたい場合は窓口職員にお尋ねください。

Ⅴ　問合わせ・申込み先

地域創造支援センター事務担当：地域連携課
電話：024（548）5211　FAX：024（548）5244
〒960－1296　福島市金谷川１番地　　E-mail：syogai@adb.fukushima-u.ac.jp
受付時間　９：00～17：00（土・日・祝日、８／14～16の夏季一斉休業期間、12／29～１／３の年末年始一斉休業期間を除く）

受講証の様式

福島大学公開授業受講証

下記の者は、公開授業の受講生であることを証明する。

授業科目名
氏名

写　真
（３㎝×３㎝）

平成　　年度　前期・後期

平成　　年　　月　　日発行

福島大学地域創造支援センター

※　顔写真（３㎝×３㎝）は、受講証を受け取った後、貼付してお使いください。
※　授業時間中は担当教員が確認できるよう机上の見やすいところに置いてください。
※　地域創造支援センターの印がないものは無効です。

◎「公開授業」Q & A

Q１：誰でも受講できるのでしょうか。

高等学校卒業程度の学力があれば、性別、年齢、学歴を問わず、どなたでも受講できます。

Q２：どのような科目が公開されるのですか。

学生が受講している共通領域科目、学類ごとの専門領域科目（人間発達文化学類・行政政策学類・経済経営学類・共生システム理工学類）及び現代教養コース科目の中から公開されます。

Q３：授業の難易度について

授業の内容に応じて、３つに区分していますので参考にしてください。

Ａ：入門的な内容であり、高校卒業程度の学力を必要とするもの（大学１年次生対象の授業相当）

Ｂ：より進んだ内容であり、当該専門分野についての一定の基礎知識が必要となるもの（大学２～３年次生対象の授業相当）

Ｃ：高度な内容であり、当該専門分野について系統立てた学習がなされていることを前提とするもの（大学３～４年次生対象の授業相当）

Q４：受講料は

受講料は、１科目7,000円もしくは14,000円です。

Q５：授業はいつから参加できますか。

申込みをする前に初回の授業から参加することが可能です。できるだけ初回の授業に参加してから申込みしてください。

Q６：申し込んだ後、特に通知がないのですが、この間は授業を受けてもよいのですか。

はい、受講内定通知（Ｐ22参照）が届くまでの期間は、いわゆる「お試し期間」となっていますので、申込み後は通知が届くまで継続して授業に参加できます。ただし、受講できない旨の通知が届いた場合は、その後の授業には参加できません。

Q７：教科書を購入する必要がありますか。

テキストが指定されている科目もあります。このパンフレットの授業内容欄で確認のうえ、担当講師と相談し、福島大学生協などで購入されることをお勧めします。

Q８：単位の取得が可能ですか。

単位の取得はできません。もし、単位取得の希望がある場合には、「科目等履修生」の制度を利用して取得することができます。詳しくは教務課共通教育担当（電話：024－549－0061）にお尋ねください。

Q９：試験はありますか。

試験を受けることはできません。科目によっては、各授業時に小テストが実施されるかも知れませんが、詳しくは各講師にお尋ねください。

申込み方法はP20〜25をご覧下さい

◎「公開授業」内容の紹介

生物多様性概論

科目区分：専門領域科目（共生システム理工学類）
教　　室：M3

共生システム理工学類　　黒沢　高秀

開講時期：４月〜８月　月曜日１時限　難易度Ｃ　　受講料7,000円　定員５名

本授業の目的は生物保全や環境保全を考える際に基礎となる、生物多様性の意味や意義を理解することである。鷲谷いづみ・矢原徹一『保全生態学入門－遺伝子から景観まで』（文一総合出版、3,090円）を教科書に用いて、⑴進化や生態系の観点からみた生物多様性の意味や意義、⑵分類学、生物地理学及び集団遺伝学の基礎、⑶保全生物学の基礎を論じる。その際、なるべく大学構内の生物の実物の観察などを交えながら行いたい。

日欧比較文学論

科目区分：専門領域科目（人間発達文化学類）
教　　室：M4

人間発達文化学類　　九頭見和夫

開講時期：４月〜８月　月曜日３時限　難易度Ｃ　　受講料7,000円　定員５名

世界には様々な言語が存在します。そしてそれらの言語を用いて様々な文学作品が生み出されてきました。特に18世紀になると、ゲーテ等により「世界文学」という概念が唱えられるようになり、さらに20世紀中頃からは、フランス等を中心に世界各国の文学を比較する「比較文学」という言葉がひろがりました。例えば日本文学をみても、明治時代以降のいわゆる近代文学を論じる時、ヨーロッパ等世界の文学との関係を排除することは不可能です。世界各国の文学は相互に深い関わりを持っているからです。この講義においては、文学を比較することの意味について考えてみようと思います。

英語コミュニケーション A

科目区分：専門領域科目（行政政策学類）
教　　室：行政棟314演習室

行政政策学類　　真歩仁　しょうん　（Sean Mahoney）

開講時期：４月〜８月　火曜日１時限と木曜日４時限　難易度Ｃ　　受講料14,000円　定員３名

As this is an English class, it will be in English. We will be able to meet twice weekly, so this course will focus on developing your English speaking and listening abilities through frequent in-class practice. Our goal will be not only to improve these skills, but also to get comfortable enough in English to use it in daily life. Thinking in English rather than translating from Japanese will be emphasised. We will begin with a review of basic pronunciation and simple listening activities, then progress to short conversations and presentations. Outside class, you will keep a diary in which you may practice writing in English about whatever you wish.

参考書（optional）：An A-Z of Common English Errors for Japanese Learners.（2008）. David Barker. BTB Press. 1,900 yen.

ドイツ語中級 A

科目区分：共通領域科目
教　　室：S11

経済経営学類　　ぐんすけふぉんけるん・まるてぃーな（GunskevonKölln・Martina）

開講時期：４月～８月　火曜日１時限　難易度Ｂ　　受講料7,000円　定員３名

ドイツに行きましょう！　この授業の１つの目的は短期留学滞在の準備です。ドイツで旅するときよくある会話を練習しましょう。ドイツでサバイバルできるように、例えば、乗車券を窓口で買う、道に迷ったとき道を案内してもらう、ドイツ人学生と知り合いになる、などのシミュレーションをします。また去年学生が短期留学で経験したことについても色々語る予定です。
この授業のもう１つの目的としてはドイツの文化紹介をする予定です。

・最初の授業にプレイスメントテストを必ず受けてください。本学校学生のドイツ語能力レベルと合わない場合は参加ができない可能性があります。ご理解下さい。
・この授業では主な使用言語はドイツ語なので、参加者もできるだけドイツ語でたくさん話すのが望ましい。
・本学校学生と同じように授業以外も復習練習することが望ましい。（各授業に30分程度）
・リスニングや発音の練習等が多く行われますが、耳の不自由な方でも補聴器などで聞こえるようになれば十分授業に参加ができます。

ドイツ語中級 B

科目区分：共通領域科目
教　　室：S31

経済経営学類　　神子　博昭

開講時期：４月～８月　火曜日１時限　難易度Ｂ　　受講料7,000円　定員３名

ドイツ語にもう一歩近づきましょう。
テキストは『移り行くアルプシュタット』、ドイツの架空の町の戦後を描いた８枚の絵と文章です。なつかしい街並みが失われ、よそよそしい姿に変わって行く様子がうかがえます。意味をひろい、ドイツ語で質問し、ドイツ語で答え、さらにドイツ語で便りを書きましょう。
テキストは、こちらで準備します。

フランス語中級 A

科目区分：共通領域科目
教　　室：LL

経済経営学類　　林　　修

開講時期：４月～８月　火曜日１時限　難易度Ｂ　　受講料7,000円　定員３名

基礎文法の完成をめざす。（具体的には複合過去、半過去、未来形から条件法、接続法）

心理学特殊講義（基礎）

科目区分：専門領域科目（人間発達文化学類）
教　　室：理工棟103演習室

地域創造支援センター　　木暮　照正

開講時期：４月～８月　火曜日２時限　難易度Ｃ　　受講料7,000円　定員５名

心理学の基礎領域、とくに目や耳から入ってくる外界情報を脳内で適宜加工処理する過程（「認知の制御」）を中心に解説します。この認知制御研究の全体像を把握するために、入力レベル（注意のレベル）から表象レベル（記憶・イメージのレベル）までの研究事例について、最新の研究動向も含めて紹介します。可能であれば授業内で簡単なデモンストレーション、実験調査の体験をしてもらうことも考えています。

英語コミュニケーションＢ

科目区分：専門領域科目（行政政策学類）
教　　室：行政棟314演習室

行政政策学類　　真歩仁　しょうん　（Sean Mahoney）

開講時期：４月～８月　火曜日２時限と金曜日２時限　難易度Ｃ　　受講料14,000円　定員３名

As this is an English class, it will be in English. We will be able to meet twice weekly, so this course will focus on developing your English speaking and listening abilities through frequent in-class practice. Our goal will be not only to improve these skills, but also to get comfortable enough in English to use it in daily life. Thinking in English rather than translating from Japanese will be emphasised. We will begin with a review of basic pronunciation and simple listening activities, then progress to short conversations and presentations. Outside class, you will keep a diary in which you may practice writing in English about whatever you wish.

参考書（optional）：An A-Z of Common English Errors for Japanese Learners.（2008）. David Barker. BTB Press. 1,900 yen.

映像メディア論

科目区分：専門領域科目（人間発達文化学類）
教　　室：総合教育研究センター特別教室

人間発達文化学類　　渡邊　晃一

開講時期：４月～８月　火曜日３時限　難易度Ｂ　　受講料7,000円　定員５名

写真や映画、テレビの衛星放送、インターネットの情報が示すように、現代社会において「映像メディア」は生活環境のなかで重要な位置を占めています。本講義では、人間の文化と身体との関係をキーワードに、写真や映画の歴史的な流れにそって、情報のデジタル化という技術的問題、複製や「空間」「時間」に対する考え方、個人の身体認識に与えた影響等を考えていきます。（今年度は、NHK の CG アートで著名な伊藤有壱氏、国立博物館の木下史青氏、多摩美術大学の港千尋氏を講師に招く予定です。）

脳神経科学

科目区分：専門領域科目（共生システム理工学類）
教　　室：M22

共生システム理工学類　　小山　純正

開講時期：４月～８月　水曜日１時限　難易度Ｂ　　受講料7,000円　定員５名

脳は非常にたくさんの神経細胞から構成される器官であり、動物やヒトは、脳を使って、外の世界をとらえ、考え、行動しています。本講義では、動物やヒトの感覚系や行動の調節システム、記憶、意識、意志といった精神活動の基礎となる脳のしくみについて学びます。

ヨーロッパの社会と思想（フランス）

科目区分：専門領域科目（経済経営学類）
教　　室：経済棟409演習室

経済経営学類　　林　　修

開講時期：４月～８月　水曜日２時限　難易度Ｃ　　受講料7,000円　定員５名

映画創成期のリュミエール兄弟、メリエスから1960年代の「ヌーヴェル・ヴァーグ」まで、フランス映画、および映画全般の歴史を通観しながら、芸術として、産業としてのフランス映画の変遷を考える。

絵画Ⅱ

科目区分：専門領域科目（人間発達文化学類）
教　　室：美術棟絵画実習室

人間発達文化学類　　渡邊　晃一

開講時期：４月～８月　木曜日１時限　難易度Ｂ　　受講料7,000円　定員３名

油彩画の制作する方法と、絵画材料の基本的な事項を学びます。独特の美しいマティエールが特色の油彩画は、西洋絵画の歴史において重要な位置を占めてきました。本講義ではまた、西洋絵画と日本の伝統絵画との比較や、絵画における写真表現との比較等も論じるなかで、自身の絵画制作を一層深化させていくことを目的としています。

ドイツ語中級 E

科目区分：共通領域科目
教　　室：S31

経済経営学類　　神子　博昭

開講時期：４月～８月　木曜日３時限　難易度Ｂ　　受講料7,000円　定員３名

ドイツ語の文を読みましょう。
四季のめぐりを語る話からはじまり、くりかえしが独特のリズムを生む童話をへて、いかにもドイツ語らしい堅い科学の読み物まで、いろいろなスタイルの文章を読んでみます。ひとときをドイツ語で満たして下さい。
テキストはこちらで準備します。

フランス語上級 A

科目区分：共通領域科目
教　　室：S32

経済経営学類　　林　　修

開講時期：４月～８月　木曜日３時限　難易度Ｃ　　受講料7,000円　定員３名

AV 教材を中心とした基礎文法の総復習、簡単な時事文などの読解、フランス語実用検定受験を視野にいれた練習など。

中国語上級 A

科目区分：共通領域科目
教　　室：S41

経済経営学類　　池澤　實芳

開講時期：４月～８月　木曜日３時限　難易度Ｃ　　受講料7,000円　定員３名

・中国語を２年間以上学習している方を対象とします。
・中国の現代文の読解を目的とします。ピンインのない漢字だけの文章を読みます。
・教材は、プリントを配布します。

生態学入門

科目区分：専門領域科目（共生システム理工学類）
教　　室：M1

共生システム理工学類　　黒沢　高秀

開講時期：４月～８月　金曜日１時限　難易度Ｂ　　受講料7,000円　定員５名

本授業の目的は、生態学、すなわち環境問題を考える際に基礎となる、自然環境の成り立ちや自然環境と生物との相互作用を理解することである。日本生態学会(編)『生態学入門』（東京化学同人、2,800円）を教科書に、スライドやNHK「地球・ふしぎ大自然」の映像などを題材にしながら、自然界における生物と環境との関係を論じる。

ドイツ語上級Ａ

科目区分：共通領域科目
教　　室：経済棟501演習室

経済経営学類　　ぐんすけふぉんけるん・まるてぃーな（GunskevonKölln・Martina）

開講時期：４月～８月　金曜日１時限　難易度Ｃ　　受講料7,000円　定員３名

この上級授業では、ドイツの文化と、ドイツ人の毎日の暮らしぶりや考え方などを学ぶのが目標です。ドイツ語圏について色々なことを知りながら、さらにもう一歩、ドイツ語の理解またはドイツ語の使い方を深めましょう。特にドイツの映画を見る力をつけましょう。日本でもよく知られている映画監督ドーリス・デリエさんの映画を教材として使う予定です。映画以外にもポップス音楽や文学も少しづつテーマになります。

・最初の授業にプレイスメントテストを必ず受けてください。本学校学生のドイツ語能力レベルと合わない場合は参加ができない可能性があります。ご理解下さい。
・この授業では主な使用言語はドイツ語なので、参加者もできるだけドイツ語でたくさん話すのが望ましい。
・本学校学生と同じように授業以外も復習練習することが望ましい。（各授業に30分程度）
・リスニングや発音の練習等が多く行われますが、耳の不自由な方でも補聴器などで聞こえるようになれば十分授業に参加ができます。

中高年の心理学

科目区分：専門領域科目（人間発達文化学類）
教　　室：S14

総合教育研究センター　　五十嵐　敦

開講時期：４月～８月　金曜日２時限　難易度Ｃ　　受講料7,000円　定員５名

生涯発達心理学の視点から、中高年齢を中心にその発達過程と各時期の特徴を取り上げます。家庭や職場などわたしたちの生活の舞台の問題や、そこでの人間行動について考えたいと思います。

スポーツ社会学

科目区分：専門領域科目（行政政策学類）
教　　室：S31

行政政策学類　　新谷　崇一

開講時期：４月～８月　金曜日２時限　難易度Ｃ　　受講料7,000円　定員５名

皆さんは「スポーツとは何か」と、問われて適切に答えることができるでしょうか。あまりにも身近にあるスポーツを改めて考えたことはないと思います。そのスポーツとは何かを理解した上で、現代社会において様々な事象として現れているスポーツを、社会科学の視点から眺めてみます。取り扱う対象はスポーツと文化、法、ジェンダー、生涯スポーツ、地域スポーツ等とスポーツに関するビデオ鑑賞によるスポーツの客観的理解です。

企業と簿記会計

科目区分：現代教養科目
教　　室：M21

経済経営学類　　貴田岡　信

開講時期：４月～８月　金曜日７時限　難易度Ａ　　受講料7,000円　定員５名

貨幣的価値の増減を伴う企業活動は複式簿記の技術で記録されており、簿記の学習から得られる知識は、企業活動に携わる人すべてに役立つことは確実です。本講義は簿記の初学者を対象として、簿記の基礎から解説を始め、後期開講の「簿記原理」とあわせて、日本商工会議所簿記検定３級の範囲をカバーすることを目標とします。初学者はぜひ、「簿記原理」とあわせて受講してください。

教科書は、氏原茂樹［編著］『商業簿記入門（第２版）』（税務経理協会）1,995円（税込）を利用します。

社会と人間

科目区分：現代教養科目
教　　室：M21

人間発達文化学類　　三宅　正浩・浅岡　善治・小野原雅夫・小島　　彰・川田　　潤

開講時期：10月～翌２月　月曜日６時限　難易度Ａ　　受講料7,000円　定員５名

「社会」と「人間」とが最も極限的な関わりをする場の１つが「戦争」であると言えるでしょう。古今東西さまざまな戦争が戦われてきましたが、本講義は、まず戦争をめぐる一般的問題状況について簡単に整理をおこなった上で、「近代」以降の戦争を中心に、各分野ごとに個別事例を取り上げつつ、多様な側面から理解を深めていきます。戦争という１つの事象をさまざまな角度から見ていくことを通じて、「社会」と「人間」の在り方の諸相を認識し、そこで何が問題になっていた（いる）のかも学んでいってください。

English Presentations

科目区分：専門領域科目（行政政策学類）
教　　室：行政棟314演習室

行政政策学類　　真歩仁　しょうん　（Sean Mahoney）

開講時期：10月～翌２月　火曜日１時限と木曜日４時限　難易度Ｃ　　受講料14,000円　定員３名

This class will focus on making effective, memorable presentations in English. After a careful coaching on English pronunciation, I will offer model presentations and give advice on how to present well.

Then we will have a chance to :
1）Choose presentation topics ;
2）Practice listening to presentations ;
3）Discuss topics from students ;
4）Practice listening for tests like TOEIC ;
5）Learn how to get more comfortable with using the English language.

ドイツ語中級Ｆ

科目区分：共通領域科目
教　　室：S11

経済経営学類　　ぐんすけふぉんけるん・まるてぃーな（GunskevonKölln・Martina）

開講時期：10月～翌２月　火曜日１時限　難易度Ｂ　　受講料7,000円　定員３名

ドイツに行きましょう！　この授業の１つの目的は短期留学滞在の準備です。ドイツで旅するときよくある会話を練習しましょう。ドイツでサバイバルできるように、例えば、乗車券を窓口で買う、道に迷ったとき道を案内してもらう、ドイツ人学生と知り合いになる、などのシミュレーションをします。また去年学生が短期留学で経験したことについても色々語る予定です。
この授業のもう１つの目的としてはドイツの文化紹介をする予定です。

・最初の授業にプレイスメントテストを必ず受けてください。本学校学生のドイツ語能力レベルと合わない場合は参加ができない可能性があります。ご理解下さい。
・この授業では主な使用言語はドイツ語なので、参加者もできるだけドイツ語でたくさん話すのが望ましい。
・本学校学生と同じように授業以外も復習練習することが望ましい。（各授業に30分程度）
・リスニングや発音の練習等が多く行われますが、耳の不自由な方でも補聴器などで聞こえるようになれば十分授業に参加ができます。

ドイツ語中級Ｇ

科目区分：共通領域科目
教　　室：S31

経済経営学類　　神子　博昭

開講時期：10月～翌２月　火曜日１時限　難易度Ｂ　　受講料7,000円　定員３名

ドイツ語にもう一歩近づきましょう。
テキストは『移り行くアルプシュタット』、ドイツの架空の町の戦後を描いた８枚の絵と文章です。なつかしい街並みが失われ、よそよそしい姿に変わって行く様子がうかがえます。意味をひろい、ドイツ語で質問し、ドイツ語で答え、さらにドイツ語で便りを書きましょう。
テキストは、こちらで準備します。
（このクラスは前期中級Ｂのつづきです）

フランス語中級 E

科目区分：共通領域科目
教　　室：LL

経済経営学類　　林　　修

開講時期：10月～翌２月　火曜日１時限　難易度 B　　受講料7,000円　定員３名

基礎文法の完成をめざす。（具体的には複合過去、半過去、未来形から条件法、接続法）

英語コミュニケーション C

科目区分：専門領域科目（行政政策学類）
教　　室：行政棟314演習室

行政政策学類　　真歩仁　しょうん　（Sean Mahoney）

開講時期：10月～翌２月　火曜日２時限と金曜日２時限　難易度 C　　受講料14,000円　定員３名

As this is an English class, it will be in English. We will be able to meet twice weekly, so this course will focus on developing your English speaking and listening abilities through frequent in-class practice. Our goal will be not only to improve these skills, but also to get comfortable enough in English to use it in daily life. Thinking in English rather than translating from Japanese will be emphasised. We will begin with a review of basic pronunciation and simple listening activities, then progress to short conversations and presentations. Outside class, you will keep a diary in which you may practice writing in English about whatever you wish.

参考書（optional）: An A-Z of Common English Errors for Japanese Learners. (2008). David Barker. BTB Press. 1,900 yen.

哲学概説（人間理解の基礎）

科目区分：専門領域科目（人間発達文化学類）
教　　室：M4

人間発達文化学類　　内田　詔夫

開講時期：10月～翌２月　木曜日２時限　難易度 A　　受講料7,000円　定員５名

普通の人が学校で学んだり日常的に接する程度の知識や情報と簡単な思考展開によって、人間と世界、知識、行為という３つの観点から、人間の独自性、知識の根拠、科学は確実か、自由と責任、可能性と限界、ルールの意義と特性など、人間についての多面的で包括的な考察を行います。

教科書（内田詔夫著『人間理解の基礎』晃洋書房、2,100円）に即して話を進めますので、予め福大生協店頭でご覧になれば、話の順序や概要はほぼ理解できます。

心理学特殊講義（応用）

科目区分：専門領域科目（人間発達文化学類）
教　　室：理工棟101演習室

地域創造支援センター　　木暮　照正

開講時期：10月～翌２月　木曜日２時限　難易度Ｃ　　受講料7,000円　定員５名

インターネットに代表される電子メディアの発展には目を見張るものがあります。その便利さの一方で様々な問題もまた指摘されていますが、その功罪両面について心理学者も関心を寄せています。この授業では、電子メディアに関する最新の心理学的研究事例について紹介します。また、可能であれば授業内で簡単な実験調査の体験をしてもらうことも考えています。

ドイツ語中級Ｊ

科目区分：共通領域科目
教　　室：S31

経済経営学類　　神子　博昭

開講時期：10月～翌２月　木曜日３時限　難易度Ｂ　　受講料7,000円　定員３名

ドイツ語の文を読みましょう。
四季のめぐりを語る話からはじまり、くりかえしが独特のリズムを生む童話をへて、いかにもドイツ語らしい堅い科学の読み物まで、いろいろなスタイルの文章を読んでみます。ひとときをドイツ語で満たして下さい。
テキストはこちらで準備します。
（このクラスは前期中級Ｅのつづきです）

フランス語上級Ｂ

科目区分：共通領域科目
教　　室：S32

経済経営学類　　林　　修

開講時期：10月～翌２月　木曜日３時限　難易度Ｃ　　受講料7,000円　定員３名

ＡＶ教材を中心とした基礎文法の総復習、簡単な時事文などの読解、フランス語実用検定受験を視野にいれた練習など。

中国語上級 B

科目区分：共通領域科目
教　　室：S41

経済経営学類　　池澤　實芳

開講時期：10月～翌２月　木曜日３時限　難易度 C　　受講料7,000円　定員３名

・中国語を２年間以上学習している方を対象とします。
・中国の現代文の読解を目的とします。ピンインのない漢字だけの文章を読みます。
・教材は、プリントを配布します。

簿記原理

科目区分：現代教養科目
教　　室：M21

経済経営学類　　貴田岡　信

開講時期：10月～翌２月　木曜日７時限　難易度 A　　受講料7,000円　定員５名

複式簿記の知識は企業活動を理解するために不可欠なものです。本講義は、前期開講の「企業と簿記会計」の到達点から、引き続き初級簿記の知識を深めることを目的とします。また、簿記検定受検のテクニックにも随時触れていきたいと思います。簿記の初学者は、ぜひ「企業と簿記会計」とあわせて受講してください。

教科書は、「企業と簿記会計」でも指定している、氏原茂樹［編著］『商業簿記入門（第２版）』（税務経理協会）1,995円（税込）を利用します。

ドイツ語上級 B

科目区分：共通領域科目
教　　室：未定（確定後の教室は学内掲示板または大学ホームページでご確認ください。（P24 参照））

経済経営学類　　ぐんすけふぉんけるん・まるてぃーな（GunskevonKölln・Martina）

開講時期：10月～翌２月　金曜日１時限　難易度 C　　受講料7,000円　定員３名

この上級授業では、ドイツの文化と、ドイツ人の毎日の暮らしぶりや考え方などを学ぶのが目標です。ドイツ語圏について色々なことを知りながら、さらにもう一歩、ドイツ語の理解またはドイツ語の使い方を深めましょう。特にドイツの映画を見る力をつけましょう。日本でもよく知られている映画監督ドーリス・デリエさんの映画を教材として使う予定です。映画以外にもポップス音楽や文学も少しづつテーマになります。

・最初の授業にプレイスメントテストを必ず受けてください。本学校学生のドイツ語能力レベルと合わない場合は参加ができない可能性があります。ご理解下さい。
・この授業では主な使用言語はドイツ語なので、参加者もできるだけドイツ語でたくさん話すのが望ましい。
・本学校学生と同じように授業以外も復習練習することが望ましい。（各授業に30分程度）
・リスニングや発音の練習等が多く行われますが、耳の不自由な方でも補聴器などで聞こえるようになれば十分授業に参加ができます。

精神生理学

科目区分：専門領域科目（共生システム理工学類）
教　　室：M1

共生システム理工学類　　高原　　円

開講時期：10月～翌２月　金曜日１時限　難易度Ｂ　　受講料7,000円　定員５名

精神生理学では、人間のからだの仕組み（生理学）とこころの機能（心理学）の対応関係を知ることを目的としています。特に、脳を中心とした中枢神経系と自律神経系のはたらきについて、多彩な研究法と研究例を解説します。この分野は、ヒトのこころを科学的に解き明かそうとする、古くて新しい、今なお常にチャレンジングな分野です。こんな「こころ」へのアプローチもあるのだという視点を身につけることを狙います。

参考となる書籍は紹介しますが、購入する必要はありません。なお冒頭はオリエンテーション色が強く、繰り返しも含みますので２週目以降の参加でも対応できるように計画しています。

異文化コミュニケーション（ドイツ）

科目区分：専門領域科目（経済経営学類）
教　　室：未定（確定後の教室は学内掲示板または大学ホームページでご確認ください。(P24 参照)）

経済経営学類　　ぐんすけふぉんけるん・まるてぃーな（GunskevonKölln・Martina）

開講時期：10月～翌２月　金曜日２時限　難易度Ｂ　　受講料7,000円　定員３名

ドイツの大学で語学留学するための準備授業です。異文化理解またはドイツ語の「話す・聞く・読む・書く」能力を高め、習得します。今回のメインテーマはドイツの日常生活です。例えばドイツ人学生と交流するときのコミュニケーションスタイルなどの注意点も紹介する予定です。また留学滞在(2014年２月17日～３月７日)を具体的にこの授業で準備します。学生とグループを作り、個人的なプログラムを自分自身で作りましょう。例えば、留学滞在中の遠足行き先、ドイツ人学生と交流の学習内容などをグループで選択します。

・最初の授業を必ず受けてください：
　①そのときにプレイスメントテストを行います。(本学校学生のドイツ語能力レベルと合わない場合は参加ができない可能性があります。)
　②また最初の授業で留学について具体的な内容を説明します。
・この授業では主な使用言語はドイツ語なので、参加者もできるだけドイツ語でたくさん話すのが望ましい。
・本学校学生と同じように授業以外も復習練習することが望ましい。(各授業に30分程度)
・リスニングや発音の練習等が多く行われますが、耳の不自由な方でも補聴器などで聞こえるようになれば十分授業に参加ができます。

職業心理学

科目区分：専門領域科目（人間発達文化学類）
教　　室：S44

総合教育研究センター　　五十嵐　敦

開講時期：10月～翌２月　金曜日３時限　難易度Ｂ　　受講料7,000円　定員５名

職業と人間のかかわりについて、職業生活という視点からさまざまな問題を取り上げます。後半では、取り上げるテーマごとに、学生がレポーターとして発表をし、それをもとに意見交換をします。

戦争と平和の倫理学

科目区分：専門領域科目（人間発達文化学類）
教　　室：M1

人間発達文化学類　　小野原雅夫

開講時期：10月～翌２月　金曜日４時限　難易度Ｂ　　受講料7,000円　定員５名

戦争と平和について自らが抱いている思いや感じを、理論を学んだり、自らの考えを書き留めたり、それをみんなと話し合ったりするプロセスを通じて対象化し、より深い考えへと昇華させていってください。その際、事実問題をきちんと踏まえることが大切で、戦争という語の定義や、現代における戦争の特徴をまず捉えてもらいます。また、価値判断を下すためにはその論拠を明確にすることが必要であり、しかも自分とは異なる立場に立つ人の議論もきちんと理解した上で、それに的確に反論できなくてはなりません。そのような訓練も行っていくつもりです。グループ･ディスカッションやワークショップ形式も取り入れながら、非暴力的なコミュニケーションについても学んでもらい、身近な紛争を解決するスキルについても学んでもらう予定です。

システム生理学

科目区分：専門領域科目（共生システム理工学類）
教　　室：S22

共生システム理工学類　　小山　純正

開講時期：10月～翌２月　金曜日５時限　難易度Ｂ　　受講料7,000円　定員５名

地球上には、さまざまな生物がさまざまな環境に適応して生きています。彼らは、さまざまな姿・形をそなえ、彼ら独自の方法で生きています。そのような生物の多様性を支えているのは、単細胞生物からヒトにおよぶ、共通の“しくみ”です。本講義では、生き物の命を支える基本的な“しくみ”について、呼吸、循環、エネルギー代謝、体液などを中心に学びます。

「公開授業」曜日・時限一覧

前期科目（４月～８月開講）

時限	時間帯	月	火	水	木	金	土
1	8：40 ～ 10：10	○生物多様性概論	○英語コミュニケーションA（1/2） ○ドイツ語中級A ○ドイツ語中級B ○フランス語中級A	○脳神経科学	○絵画Ⅱ	○生態学入門 ○ドイツ語上級A	
2	10：20 ～ 11：50		○心理学特殊講義（基礎） ○英語コミュニケーションB（1/2）	○ヨーロッパの社会と思想（フランス）		○中高年の心理学 ○スポーツ社会学 ○英語コミュニケーションB（2/2）	
3	13：00 ～ 14：30	○日欧比較文学論	○映像メディア論		○ドイツ語中級E ○フランス語上級A ○中国語上級A		
4	14：40 ～ 16：10				○英語コミュニケーションA（2/2）		
5	16：20 ～ 17：50						
6	18：00 ～ 19：30						
7	19：40 ～ 21：10					○企業と簿記会計	

※１週間に２回開講される科目については（1/2）（2/2）と付記しています。

後期科目（10月～翌２月開講）

時限	時間帯	月	火	水	木	金	土
1	8：40 ～ 10：10		○English Presentations（1/2） ○ドイツ語中級F ○ドイツ語中級G ○フランス語中級E			○ドイツ語上級B ○精神生理学	
2	10：20 ～ 11：50		○英語コミュニケーションC（1/2）		○哲学概説 ○心理学特殊講義（応用）	○英語コミュニケーションC（2/2） ○異文化コミュニケーション（ドイツ）	
3	13：00 ～ 14：30				○ドイツ語中級J ○フランス語上級B ○中国語上級B	○職業心理学	
4	14：40 ～ 16：10				○English Presentations（2/2）	○戦争と平和の倫理学	
5	16：20 ～ 17：50					○システム生理学	
6	18：00 ～ 19：30	○社会と人間					
7	19：40 ～ 21：10				○簿記原理		

※１週間に２回開講される科目については（1/2）（2/2）と付記しています。

Ⅲ 出前講座

◎ 出前講座について

大学等で開設する公開講座の他に、皆様からの要望に応えて、地域に出向いて講演等を行う出前講座という制度があります（具体的な手続き方法については、次ページをご覧ください。）。

今年度、講演に応ずることのできる予定の講師と演題例は、福島大学地域創造支援センター生涯学習部のホームページ（http://www.lll.fukushima-u.ac.jp）をご参照ください。内容等はご要望・ご相談に応じますが、講演者の予定等もありますので、できれば数ヶ月前にご連絡ください。講演可能な講師をご紹介しますので、その後具体的な事項については、直接、先生と折衝してください。

問合わせ先：地域創造支援センター事務担当（地域連携課）

［電　話　024－548－5211］

［ＦＡＸ　024－548－5244］

［E-mail　syogai@adb.fukushima-u.ac.jp］

平成25年度出前講師一覧

福島大学地域創造支援センター生涯学習部ホームページ参照

ＵＲＬ　http://www.lll.fukushima-u.ac.jp

↑ FAX 024−548−5244
福島大学地域連携課　行

◎出前講座　講師派遣手続きについて

主催団体様にて開催されます「講演会」「研修」等について、本学講師陣をご希望される場合の「大まかな手続き」を記載したものです。

手順　1	
主催団体 ・自治体 ・公民館等	講演・研修企画の際、講師演題資料として以下をご参照ください。 □　地域創造支援センターホームページ □　各学類ホームページ
手順　2	
福島大学地域創造支援センター事務担当	講演テーマ・講師が決まりましたら、開催要項（案でも可）または以下の項目を目安としてメモ程度でも構いませんのでFAX（024－548－5244）またはE-mail（syogai@adb.fukushima-u.ac.jp）にて送信ください。ご希望の内容について調整をいたします。 なお、調整にお時間をいただく場合やテーマ内容について本学講師陣で該当が無い場合、講師の都合によりお引き受けできない場合があります。 □　目的・趣旨（　　） □　講演テーマ（　　） □　受講対象者（　　） □　人員（　　） □　日程（　　） □　時間帯（　　） □　場所（　　） □　謝金（旅費）等について 各主催団体にてご準備ください。 □　その他 回答期限（　　） 受講料徴収の有無（　有　（　,　）円　・　無　） 特定の講師が決まっていれば講師名（　　） 開催団体等のご連絡先・ご担当者名（　　）
手順　3	
福島大学	講師の調整結果について回答いたします。
手順　4	
主催団体	講師が決定しましたら以下の文書をお願いいたします。 福島大学長および講師宛　「講師派遣依頼」 様式は決まっておりませんので、各主催団体の任意の様式で結構です。 なお、講師決定後、詳細な打ち合わせ（テーマ、プロフィール、レジュメ等）は講師と直接にお願いいたします。

※コピーをして、必要事項を記入の上、そのままFAXでお送りください。

Ⅳ 個人情報の取扱い

資料の請求及びお申込みの際にお知らせいただいた個人情報については、下記の目的の範囲内でのみ利用し、個人情報の保護に関する法律に基づき、その保護に努めます。また、個人情報の保護に関する法律で掲げる事項以外において、本人の同意を得ずに目的以外の利用及び第３者への提供をすることは一切いたしません。

【利用目的】

・公開講座・公開授業に関する内定・決定通知等、各種連絡に利用します。

・次年度以降の講座セミナー案内の送付に利用します。

・本学で開催される生涯学習関連講座・講演会等のお知らせ及びアンケート等の送付に利用する場合があります。

Ⅴ その他の大学開放事業

福島大学附属図書館はどなたでも利用できます！

福島大学附属図書館は、学術雑誌や専門図書を中心に約86万冊の蔵書を所蔵しています。利用についての詳細は、ホームページに案内を掲載していますので、ご参照ください。

●開 館 時 間

平　　日：　9：00～21：45　（休業期間中　11：00～17：00）
土　曜　日：　10：00～21：00　（休業期間中　11：00～17：00）
日曜日・祝日：　10：00～17：00　（休業期間中　11：00～17：00）

●休　館　日

５月３日～５月５日、夏季休業（平成25年８月14日～８月18日）、館内整理（平成25年９月５日～９月６日、平成25年３月10日～３月13日）、年末年始（平成25年12月27日～平成26年１月６日）、大学入試センター試験日（平成26年１月18日～１月19日）。

その他、臨時に休館する場合があります。

●利用の手続き

本人が確認できる書類（運転免許証・健康保険証・学生証等）をご持参ください。

●図書館利用証の発行

図書館を継続して利用される方、図書の貸出を希望される方には「利用証」を発行いたします。貸出条件は５冊２週間の範囲です。（館内利用のみの希望の方は利用証発行の必要はありませんが、カウンターで申込みをお願いします。）

●利用できる資料の範囲

利用できる図書館資料は、利用時に図書館内に存置している資料となります（研究室にある資料については利用できません）。

特定の資料が必要な場合は、事前に電話等によりお問い合わせください（他の方が利用中の場合があります）。

●福島県立図書館・福島県立医科大学の図書館との連携サービス（ふくふくネット）

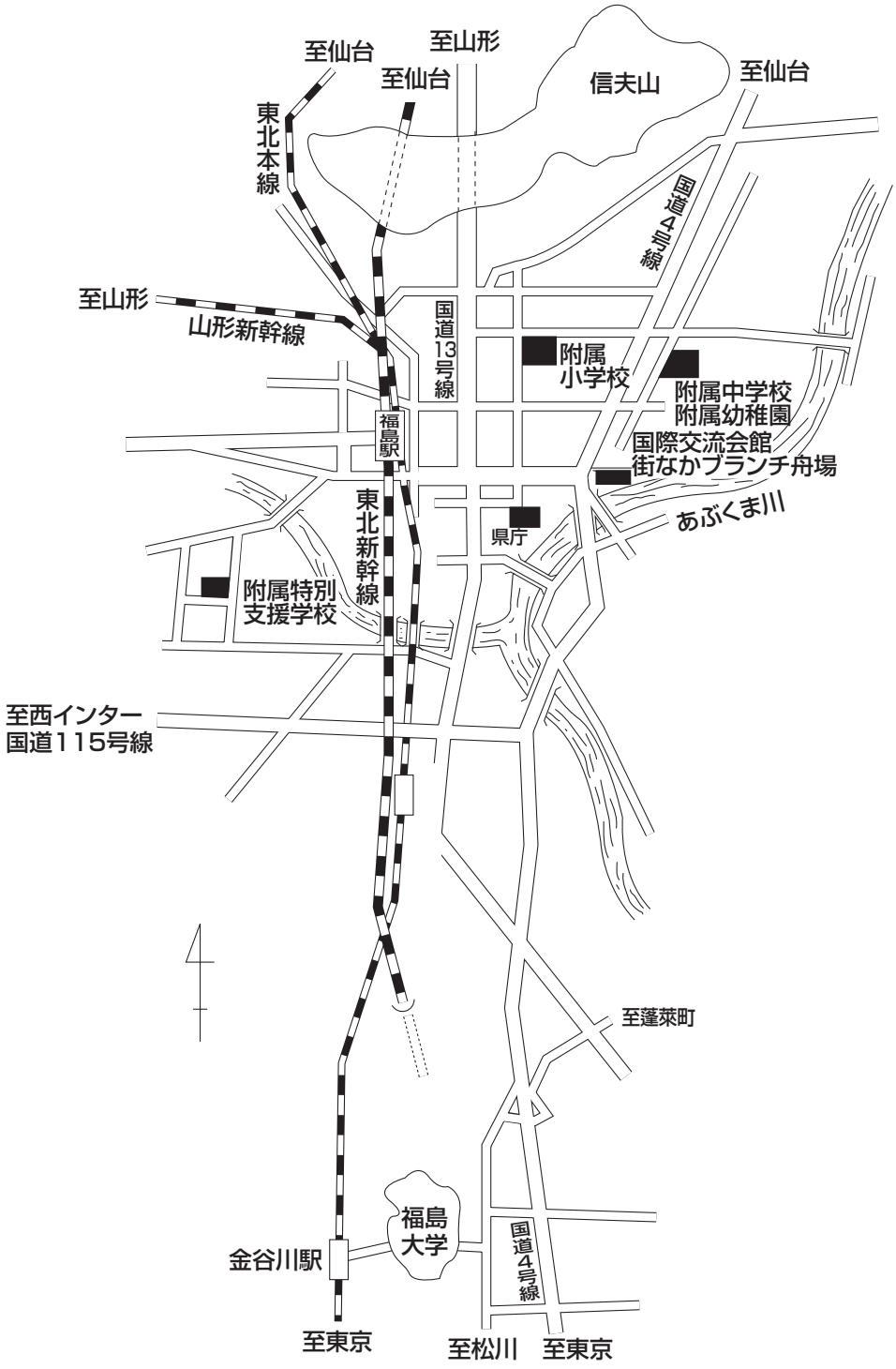
福島県立図書館・福島県立医科大学の図書館・福大図書館の資料を、それぞれの窓口から貸出・返却できます。ただし、申込みから貸出まで１週間程度かかる場合もあります。

●図書館ホームページ　http://www.lib.fukushima-u.ac.jp
［携帯電話版］　http://www.lib.fukushima-u.ac.jp/i.htm

●問い合わせ先

学術情報課　利用者サービスチーム
ＴＥＬ　（024）548－8087
E-mail　sabisu@lib.fukushima-u.ac.jp

Ⅵ 福島大学所在地案内図



Ⅶ 構内建物配置図

①守衛室
②保健管理センター
③事務局棟
④車庫
⑤中央機械室
⑥受水槽ポンプ室
⑦行政政策学類
⑧経済経営学類
⑨総合情報処理センター
⑩附属図書館
⑪講義棟（S・M・L棟）
⑫人間発達文化学類・共生システム理工学類（人文棟・理工棟）
⑬共生システム理工学類研究実験棟
⑭総合教育研究センター
⑮保健体育棟
⑯美術棟
⑰音楽棟
⑱共生システム理工学類共通棟
⑲大学会館
⑳体育館
㉑第２体育館
㉒文化系サークル棟
㉓体育系サークル棟
㉔合宿研修施設
㉕生活排水処理施設
㉖宇宙線観測室
㉗網室・温室
㉘学生活動センター
㉙守衛室
㉚共生システム理工学類後援募金記念棟

駐車スペース

Ｌ講義棟（左）
Ｍ　〃　（中央）
Ｓ　〃　（右）

Ｌ講義棟（左）
Ｍ　〃　（右）
１Ｆ：人間発達文化学類掲示板

Ｓ講義棟（大学会館側から）
Ｍ　〃　（左）
２Ｆ：共通教育掲示板･現代教養コース掲示板･
行政政策学類掲示板･経済経営学類掲示板･
共生システム理工学類掲示板

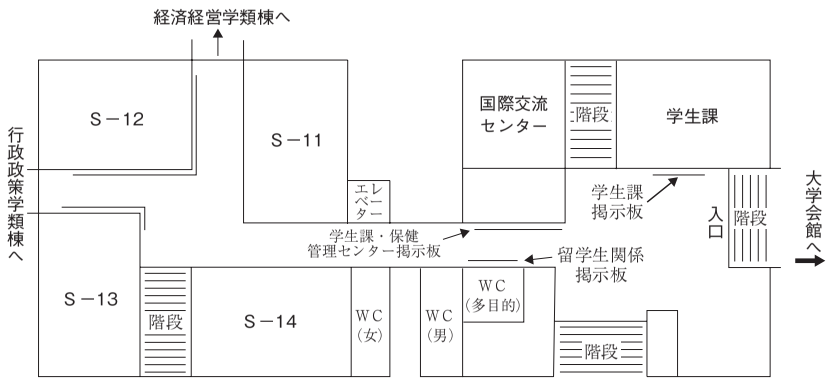
大学会館（売店・食堂）

附属図書館

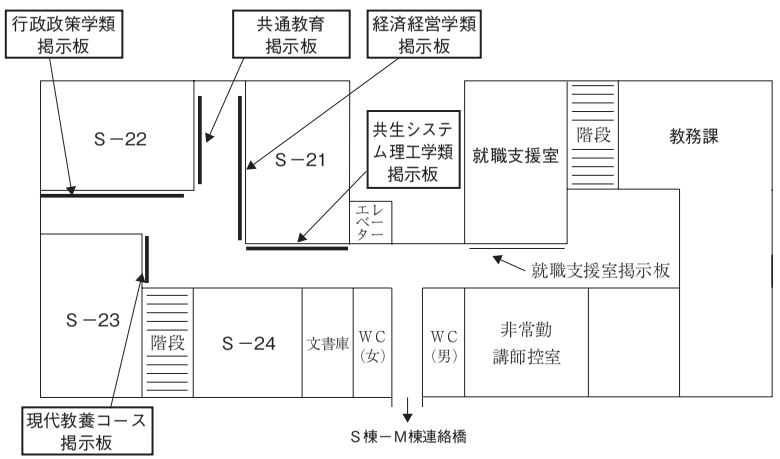
事務局・駐車場側から講義棟へ向かう坂道。正面奥の高い建物は、共生システム理工学類研究実験棟

共通講義棟配置図

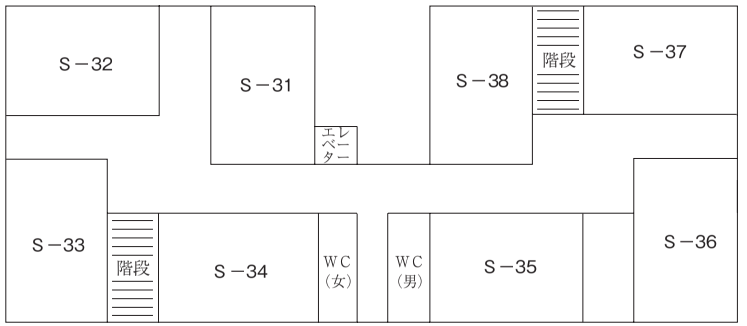
S棟１階平面図



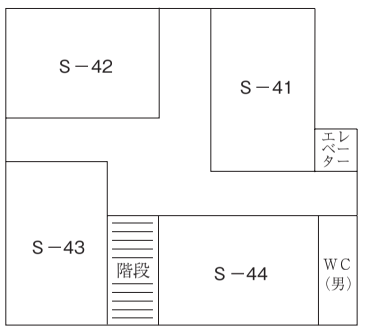
S棟２階平面図



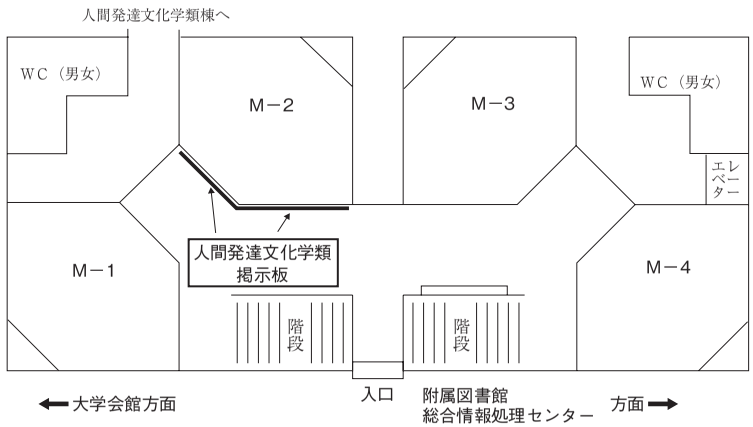
S棟３階平面図



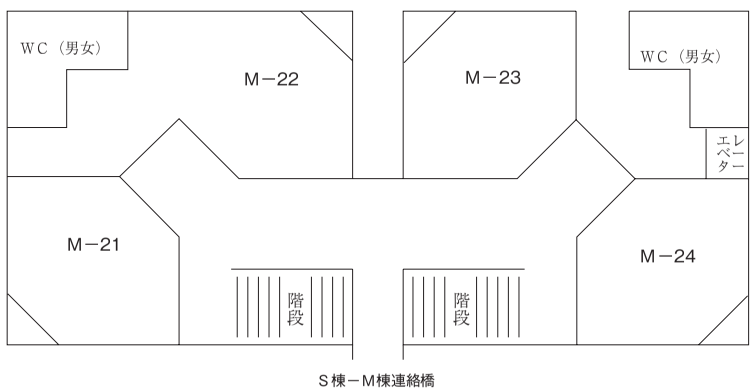
S棟４階平面図



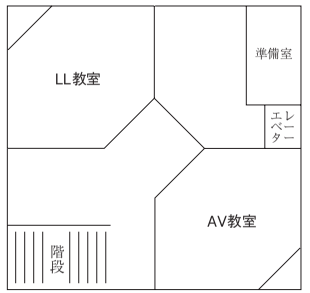
M棟１階平面図



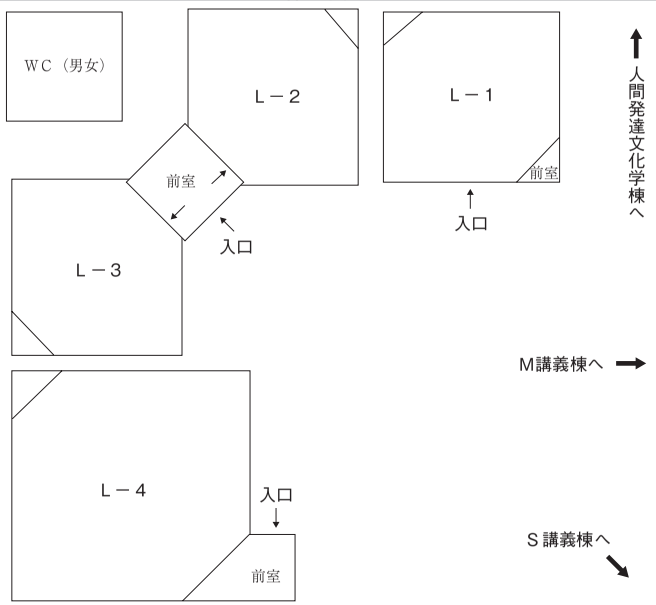
M棟２階平面図



M棟３階平面図

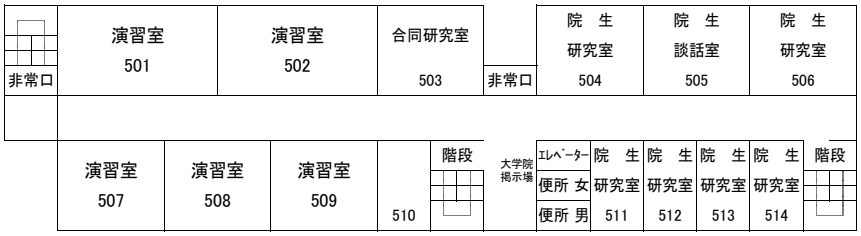


L棟平面図

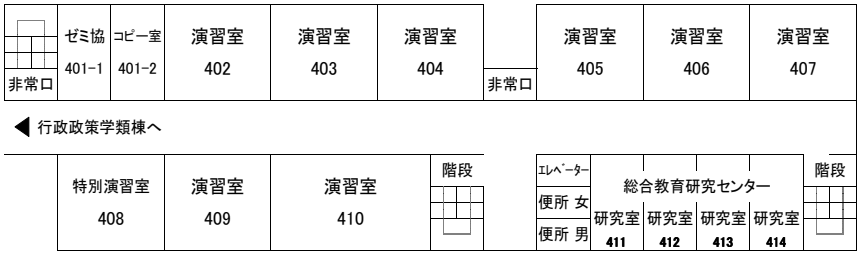


経済経営学類棟配置図（2階～5階）

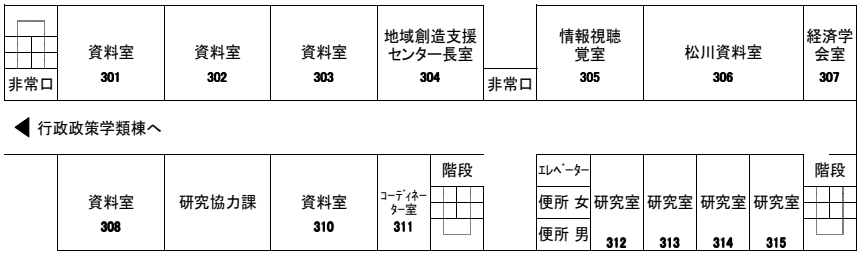
5階平面図



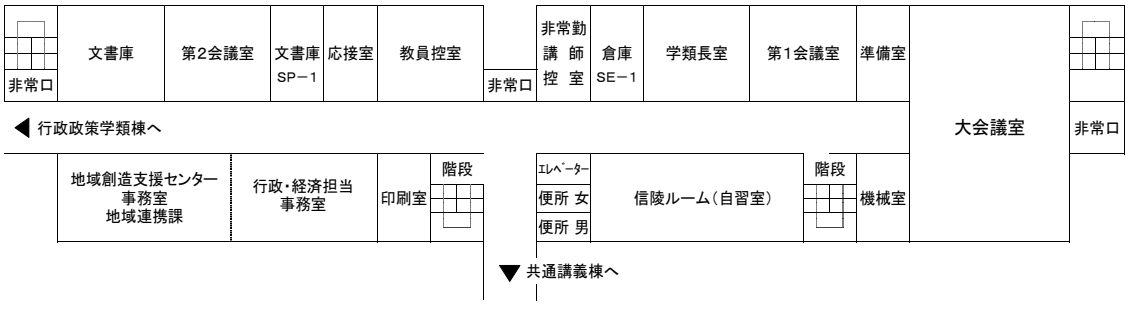
4階平面図



3階平面図

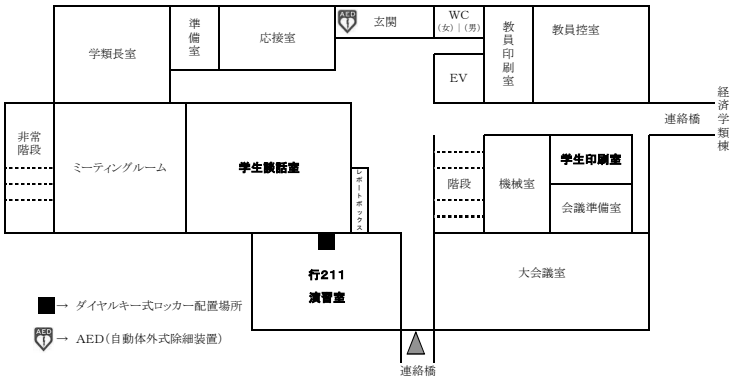


2階平面図

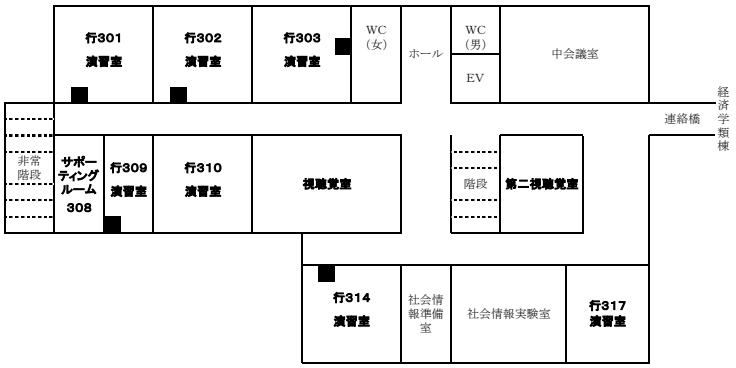


行政政策学類棟配置図（2階～6階）

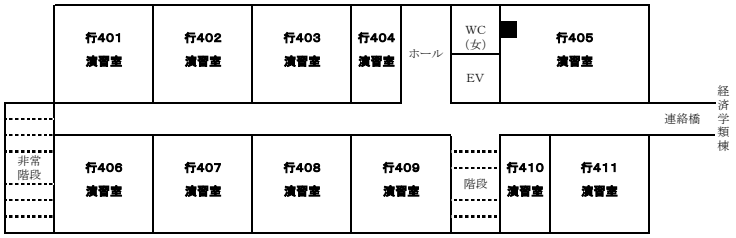
2 階 平 面 図



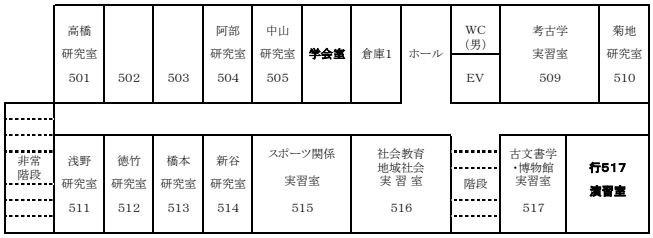
3 階 平 面 図



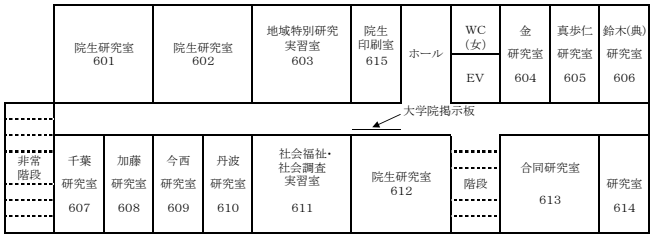
4 階 平 面 図



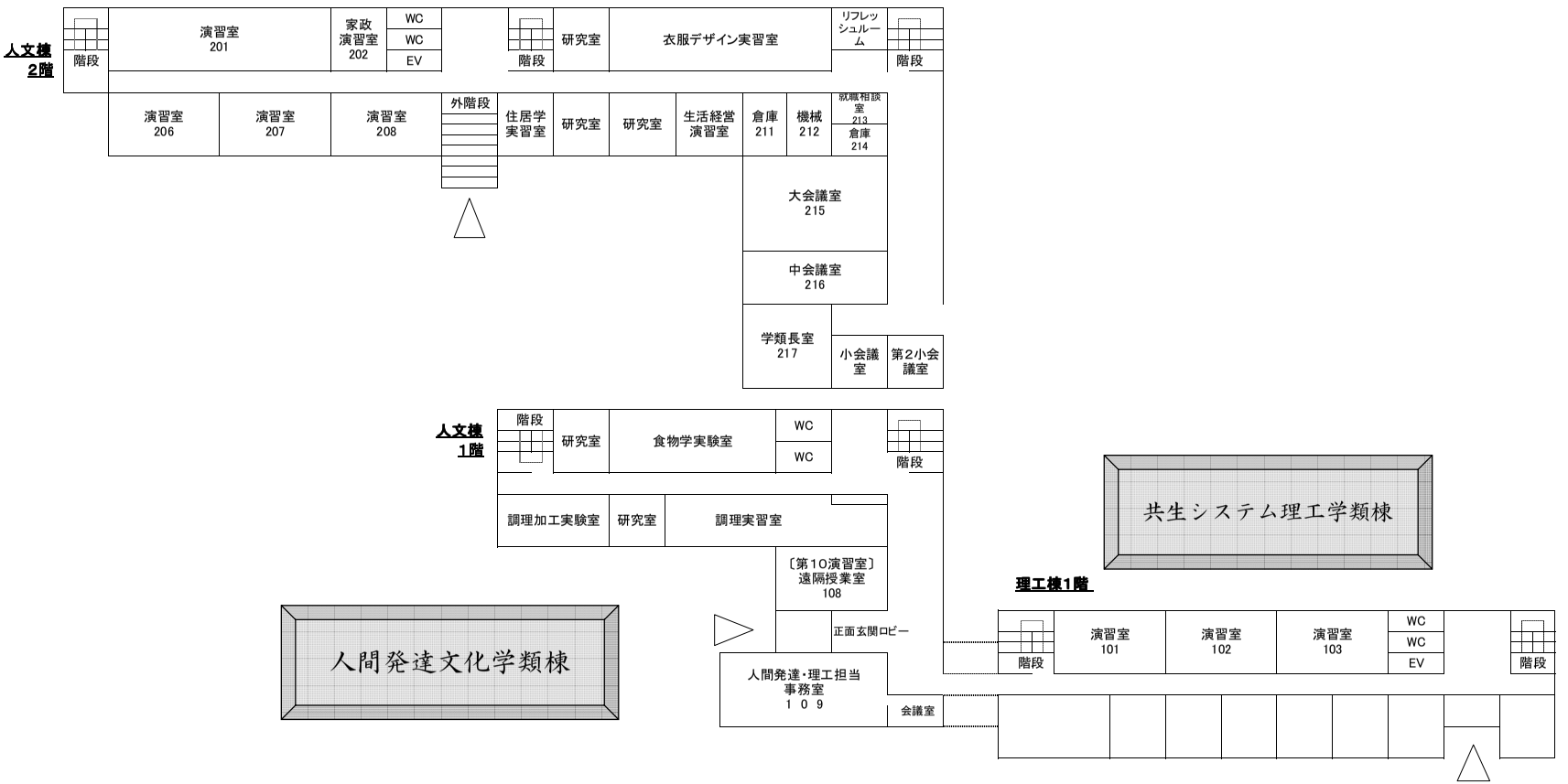
5 階 平 面 図



6 階 平 面 図



人間発達文化学類・共生システム理工学類　平面図



平成25年度福島大学　公開講座　申込書

氏　名　等	お名前（ふりがな） 男・女　　才
住　　所	〒
連　絡　先	自宅電話： 携帯電話： E-mail：
職　　業	1　会社員　2　自営業　3　公務員　4　教　員　5　学　生 6　主　婦　7　無　職　8　その他（　　）
公開講座 受講希望される講座名・担当講師名を右欄にご記入ください。 ※担当講師名欄については、講師が複数の場合は、１名分記入いただければ結構です。	講　座　名（　　） 担当講師名（　　）
	講　座　名（　　） 担当講師名（　　）
	講　座　名（　　） 担当講師名（　　）
	講　座　名（　　） 担当講師名（　　）
	講　座　名（　　） 担当講師名（　　）
	講　座　名（　　） 担当講師名（　　）
	講　座　名（　　） 担当講師名（　　）

※この申込書は「公開講座」用です。「公開授業」申込書は別ページになります。

この申込書をコピーして使っても結構です。

平成25年度福島大学　公開講座　申込書

氏　名　等	お名前（ふりがな） 男・女　　才
住　　所	〒
連　絡　先	自宅電話： 携帯電話： E-mail：
職　　業	1　会社員　2　自営業　3　公務員　4　教　員　5　学　生 6　主　婦　7　無　職　8　その他（　　）
公開講座 受講希望される講座名・担当講師名を右欄にご記入ください。 ※担当講師名欄については、講師が複数の場合は、１名分記入いただければ結構です。	講　座　名（　　） 担当講師名（　　）
	講　座　名（　　） 担当講師名（　　）
	講　座　名（　　） 担当講師名（　　）
	講　座　名（　　） 担当講師名（　　）
	講　座　名（　　） 担当講師名（　　）
	講　座　名（　　） 担当講師名（　　）
	講　座　名（　　） 担当講師名（　　）

※この申込書は「公開講座」用です。「公開授業」申込書は別ページになります。

この申込書をコピーして使っても結構です。

平成25年度福島大学　公開講座　申込書

氏　名　等	お名前（ふりがな） 男・女　　才
住　　所	〒
連　絡　先	自宅電話： 携帯電話： E-mail：
職　　業	1　会社員　2　自営業　3　公務員　4　教　員　5　学　生 6　主　婦　7　無　職　8　その他（　　）
公開講座 受講希望される講座名・担当講師名を右欄にご記入ください。 ※担当講師名欄については、講師が複数の場合は、１名分記入いただければ結構です。	講　座　名（　　） 担当講師名（　　）
	講　座　名（　　） 担当講師名（　　）
	講　座　名（　　） 担当講師名（　　）
	講　座　名（　　） 担当講師名（　　）
	講　座　名（　　） 担当講師名（　　）
	講　座　名（　　） 担当講師名（　　）
	講　座　名（　　） 担当講師名（　　）

※この申込書は「公開講座」用です。「公開授業」申込書は別ページになります。

この申込書をコピーして使っても結構です。

平成25年度福島大学　公開授業　申込書

申込受付期間：４月開講科目　４月９日㈫～４月16日㈫必着
10月開講科目　10月１日㈫～10月８日㈫必着

氏　名　等	お名前（ふりがな） 男・女　　才
住　　所	〒
連　絡　先	自宅電話： 携帯電話： E-mail：
職　　業	1　会社員　2　自営業　3　公務員　4　教　員　5　学　生 6　主　婦　7　無　職　8　その他（　　）
公開授業 受講希望される授業科目名・担当講師名を右欄にご記入ください。 ※担当講師名欄については、講師が複数の場合は、１名分記入いただければ結構です。	授業科目名（　　） 担当講師名（　　）
	授業科目名（　　） 担当講師名（　　）
	授業科目名（　　） 担当講師名（　　）
	授業科目名（　　） 担当講師名（　　）
	授業科目名（　　） 担当講師名（　　）
	授業科目名（　　） 担当講師名（　　）
	授業科目名（　　） 担当講師名（　　）

【公開授業申込みにおける注意】
★受講を希望する授業については、できるだけ初回授業に参加の上、お申込みください。
★申込みから受講の可否が決定されるまでしばらく日にちをいただきますが、その間も授業は進行しますので受講内定通知をまたずに授業に参加し続けてください。
★申込受付期間前に届いた申込みは受付できません。必ず期間内にお申込みください。
※この申込書は「公開授業」用です。「公開講座」申込書は別ページになります。

この申込書をコピーして使っても結構です。

平成25年度福島大学　公開授業　申込書

申込受付期間：４月開講科目　４月９日㈫～４月16日㈫必着
10月開講科目　10月１日㈫～10月８日㈫必着

氏　名　等	お名前（ふりがな） 男・女　　才
住　　所	〒
連　絡　先	自宅電話： 携帯電話： E-mail：
職　　業	1　会社員　2　自営業　3　公務員　4　教　員　5　学　生 6　主　婦　7　無　職　8　その他（　　）
公開授業 受講希望される授業科目名・担当講師名を右欄にご記入ください。 ※担当講師名欄については、講師が複数の場合は、１名分記入いただければ結構です。	授業科目名（　　） 担当講師名（　　）
	授業科目名（　　） 担当講師名（　　）
	授業科目名（　　） 担当講師名（　　）
	授業科目名（　　） 担当講師名（　　）
	授業科目名（　　） 担当講師名（　　）
	授業科目名（　　） 担当講師名（　　）
	授業科目名（　　） 担当講師名（　　）

【公開授業申込みにおける注意】
★受講を希望する授業については、できるだけ初回授業に参加の上、お申込みください。
★申込みから受講の可否が決定されるまでしばらく日にちをいただきますが、その間も授業は進行しますので受講内定通知をまたずに授業に参加し続けてください。
★申込受付期間前に届いた申込みは受付できません。必ず期間内にお申込みください。
※この申込書は「公開授業」用です。「公開講座」申込書は別ページになります。

この申込書をコピーして使っても結構です。

平成25年度 公開授業 予定表

前期

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
4月	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火③	水③	木③	金③	土③	日	月	火	
	春季休業			入学式					授業期間																	4/26の3～5限、4/27の3～6限は休講					
5月	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金
	みなし月曜	授業期間					みなし月曜	授業期間																							
6月	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	
	授業期間																														
7月	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水
	授業期間																	みなし月曜	授業期間										正規試験・補講期間		
8月	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
	正規試験・補講期間						夏季休業（集中講義・各種実習等）							夏季一斉休業			夏季休業（集中講義・各種実習等）														

後期

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
10月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木
	授業期間														みなし月曜	授業期間														10/30の1～2限、10/31の1～5限は休講	
11月	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	
	11/1、2は休講	授業期間				みなし月曜	授業期間																								
12月	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火
	授業期間																					冬季休業							年末年始一斉休業		
1月	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	みなし土曜※	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金
	年末年始一斉休業			冬季休業			授業期間										大学入試センター試験とその準備のため休講				授業期間										
2月	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金			
	授業期間			正規試験・補講期間										春季休業																	

詳細については、20～22ページをご覧ください。なお、この日程表は変更になる可能性があります。

■ は全学行事の為、休講になる予定です。

■ の「みなし月曜」とは、月曜日の授業を行う日であり、「みなし土曜」とは、土曜日の授業を行う日のことです。

※ なお、みなし土曜日は、この一日を土曜日として扱いますので、木曜日の授業は一切行いません。

■ は大学一斉休業期間です。この期間は事務室が閉鎖しています。また、大学の建物に入ることはできません。

福島大学地域創造支援センター
〒960-1296 福島市金谷川1番地
TEL 024(548)5211 FAX 024(548)5244
URL　http://www.lll.fukushima-u.ac.jp/
E-mail　syogai@adb.fukushima-u.ac.jp

再生紙を使用しています